

【資料4】

# 練馬区幼保小連携に関する実態調査

## 報告書(案)

令和4年度(2022年度)  
練馬区教育委員会

<調査の概要>

【調査の名称】

令和4年度練馬区幼保小連携に関する実態調査

【調査目的】

練馬区における幼保小連携の現状、意識について把握し、「練馬区における幼保小連携の推進について」等改定の検討資料等として利用する。

【調査対象】

(園、所、校)

	施設数	回答者	備考
区立幼稚園	3	園長または副園長	
区立保育所	60		民間委託園を含む
私立幼稚園	38		
私立保育所	131		一部分園は除く
認証保育所	17		
区立小学校	65	校長または副校長	

【調査方法】

アンケート方式 (Web調査)

【調査対象期間】

令和4年9月～10月

【調査項目】

- 1 園児と小学校の児童に係る交流活動の取組について
- 2 幼稚園教員・保育士と小学校教員の連携について
- 3 指導計画、スタートカリキュラムの編成、実施について
- 4 幼保小連携に係る取組全般について
- 5 ねりま接続期プログラムについて

【調査の回収状況】

(園、所、校)

	全体数	回収数	回収率
区立幼稚園	3	3	100%
区立保育所	60	60	100%
私立幼稚園	38	32	84%
私立保育所	131	110	84%
認証保育所	17	11	65%
区立小学校	65	65	100%
合計	314	281	89%

【本調査における凡例】

幼保	……	区立幼稚園、区立保育所、私立幼稚園、私立保育所、認証保育所
区幼	……	区立幼稚園
区保	……	区立保育所
私幼	……	私立幼稚園
私保	……	私立保育所
認証	……	認証保育所
小	……	区立小学校
前回調査	……	平成30年11月、12月に練馬区が実施した「幼稚園・保育所と小学校との連携に関する実態調査」（園長または副園長、校長または副校長の回答対象）

## ＜設問一覧＞

### 1 園児と小学校の児童に係る交流活動の取組について

幼保対象	小学校対象
1-1 令和3年度中に園児と小学校の児童の交流活動を実施しましたか。	1-1 令和3年度中に園児と小学校の児童の交流活動を実施しましたか。
1-2 1-1で「実施した」を選択した方にお伺いします。下記の取組例の中で、令和3年度中に実施した交流活動を教えてください。	1-2 1-1で「実施した」を選択した方にお伺いします。下記の取組例の中で、令和3年度中に実施した交流活動を教えてください。
1-2-1 交流活動を実施したことにより、成果・効果があったと考える点を教えてください。	1-2-1 交流活動を実施したことにより、成果・効果があったと考える点を教えてください。
1-2-2 交流活動を実施するにあたり、課題となっていることがありましたら教えてください。	1-2-2 交流活動を実施するにあたり、課題となっていることがありましたら教えてください。
1-3 1-1で「特に交流の計画は無く、実施しなかった」を選択した方にお伺いします。令和3年度中に実施しなかった理由を教えてください。	1-3 1-1で「特に交流の計画は無く、実施しなかった」を選択した方にお伺いします。令和3年度中に実施しなかった理由を教えてください。
1-4 新型コロナウイルス感染症の感染状況が落ち着いた後に実施したい交流活動を教えてください。	1-4 新型コロナウイルス感染症の感染状況が落ち着いた後に実施したい交流活動を教えてください。

### 2 幼稚園教員・保育士と小学校教員の連携について

幼保対象	小学校対象
2-1 令和3年度中に幼稚園教員・保育士と小学校教員の連携の取組を実施しましたか。	2-1 令和3年度中に幼稚園教員・保育士と小学校教員の連携の取組を実施しましたか。
2-2 2-1で「実施した」を選択した方にお伺いします。下記の取組例の中で、令和3年度中に実施した取組を教えてください。	2-2 2-1で「実施した」を選択した方にお伺いします。下記の取組例の中で、令和3年度中に実施した取組を教えてください。
2-2-1 取組を実施したことにより、成果・効果があったと考える点を教えてください。	2-2-1 取組を実施したことにより、成果・効果があったと考える点を教えてください。
2-2-2 取組を実施するにあたり、課題となっていることがありましたら教えてください。	2-2-2 取組を実施するにあたり、課題となっていることがありましたら教えてください。
2-3 2-1で「特に計画は無く、実施しなかった」を選択した方にお伺いします。取組を実施しなかった要因を挙げてください。	2-3 2-1で「特に計画は無く、実施しなかった」を選択した方にお伺いします。取組を実施しなかった要因を挙げてください。
2-4 今後実施、継続したい取組はありますか。	2-4 今後実施、継続したい取組はありますか。

### 3 指導計画、スタートカリキュラムの編成、実施について

幼保対象	小学校
3-1 貴園において、5歳児の指導計画は、幼児期の育ちや学びが小学校の生活や学習へつながるように工夫しながら編成、実施していますか。	3-1 貴校において、スタートカリキュラムを編成、実施していますか。
3-2 3-1で「している」を選択した方にお伺いします。令和4年度の指導計画を編成、実施する際、参考にしたものはありますか。	3-2 3-1で「はい」を選択した方にお伺いします。令和4年度のスタートカリキュラムを編成、実施する際、参考にしたものはありますか。

### 4 幼保小連携に係る取組全般について

幼保対象	小学校対象
4-1 新型コロナウイルス感染症の流行により、幼保小連携の取組は行いづらいつながりが続いています。幼保小連携の取組は今後さらに重要だと思いませんか。	4-1 新型コロナウイルス感染症の流行により、幼保小連携の取組は行いづらいつながりが続いています。幼保小連携の取組は今後さらに重要だと思いませんか。
4-2 幼保小連携に係る取組全般について、円滑に実施するために教育委員会に取り組んでほしいことはありますか。	4-2 幼保小連携に係る取組全般について、円滑に実施するために教育委員会に取り組んでほしいことはありますか。

### 5 ねりま接続期プログラムについて

幼保対象	小学校対象
5-1 「ねりま接続期プログラム」を読みましたか。	5-1 「ねりま接続期プログラム」を読みましたか。
5-2 5-1で「はい」と答えた方にお伺いします。良かったと思う項目、参考になった項目は何ですか。	5-2 5-1で「はい」と答えた方にお伺いします。良かったと思う項目、参考になった項目は何ですか。
5-2-1 改善してほしい点がありましたら教えてください。	5-2-1 改善してほしい点がありましたら教えてください。
5-2-2 「ねりま接続期プログラム」をどのような場で活用していますか。またはどのような場で活用したいですか。	5-2-2 「ねりま接続期プログラム」をどのような場で活用していますか。またはどのような場で活用したいですか。
5-3 5-1で「いいえ」と答えた方にお伺いします。接続期プログラムを読んでいない理由を教えてください。	5-3 5-1で「いいえ」と答えた方にお伺いします。接続期プログラムを読んでいない理由を教えてください。

## 1 園児と小学校の児童に係る交流活動の取組について

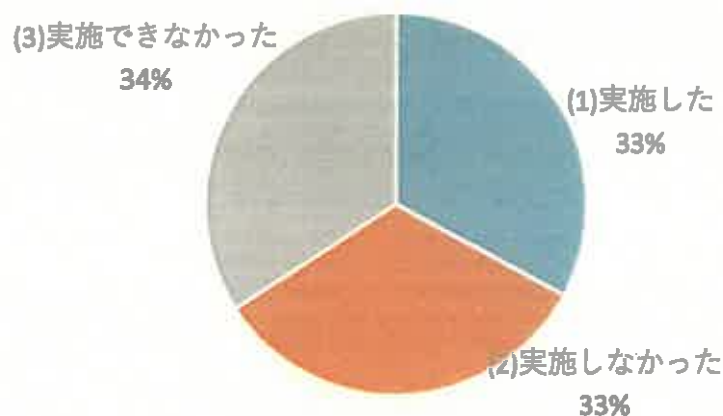
### 【問1-1】

令和3年度中に園児と小学校の児童の交流活動を実施しましたか。

(n=281)

選択肢	幼保		小		合計	
	回答	比率	回答	比率	回答	比率
(1) 実施した（学校の様子を録画したDVDを園に届けたり、オンラインでの間接的な交流を含む）	58	27%	34	52%	92	33%
(2) 特に交流の計画は無く、実施しなかった	88	41%	4	6%	92	33%
(3) 計画をしていたが、新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止等のため実施できなかった	70	32%	27	42%	97	34%

### 園児と小学校の児童の交流活動 (幼保小全体)

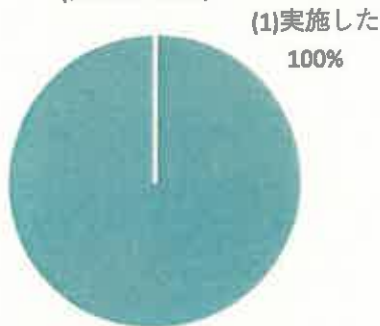


- ・全幼保小の33%が交流活動を実施した。
- ・全幼保小の33%が特に交流の計画は無く、実施しなかった。
- ・全幼保小の34%は、交流活動の計画をしていたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止等のため実施できなかった。

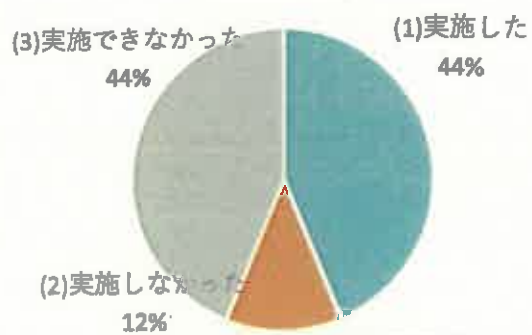
【園児と小学校の児童の交流活動を実施した割合】（施設別）

選択肢	区幼		区保		私幼		私保		認証		小	
	回答	比率	回答	比率	回答	比率	回答	比率	回答	比率	回答	比率
(1) 実施した(学校の様子を録画したDVDを園に届けたり、オンラインでの間接的な交流を含む)	3	100%	20	33%	14	44%	21	19%	0	0%	34	52%
(2) 特に交流の計画は無く、実施しなかった	0	0%	14	23%	4	13%	59	54%	11	100%	4	6%
(3) 計画をしていたが、新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止等のため実施できなかった	0	0%	26	43%	14	44%	30	27%	0	0%	27	42%

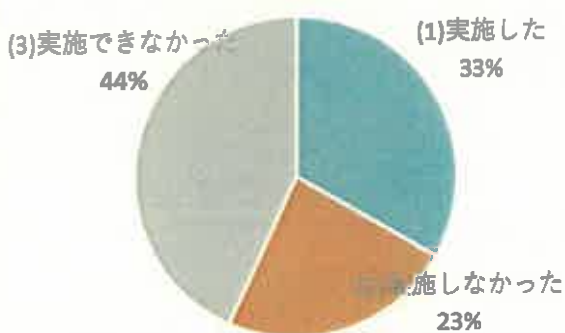
園児と児童の交流活動  
(区立幼稚園)



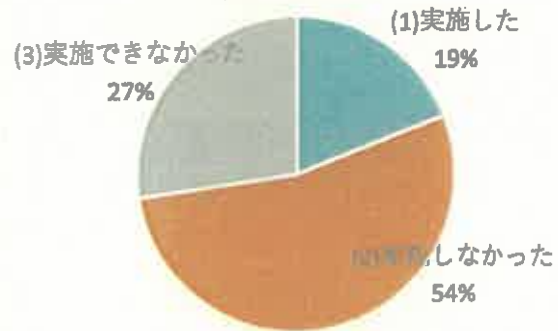
園児と児童の交流活動  
(私立幼稚園)



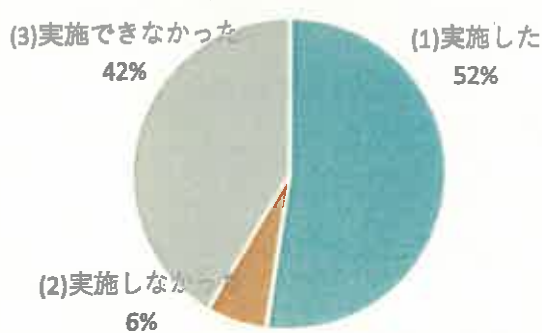
園児と児童の交流活動  
(区立保育所)



園児と児童の交流活動  
(私立保育所)



園児と児童の交流活動  
(区立小学校)



園児と児童の交流活動  
(認証保育所)



【問1-2】 問1-1で「実施した」を選択した方にお伺いします。

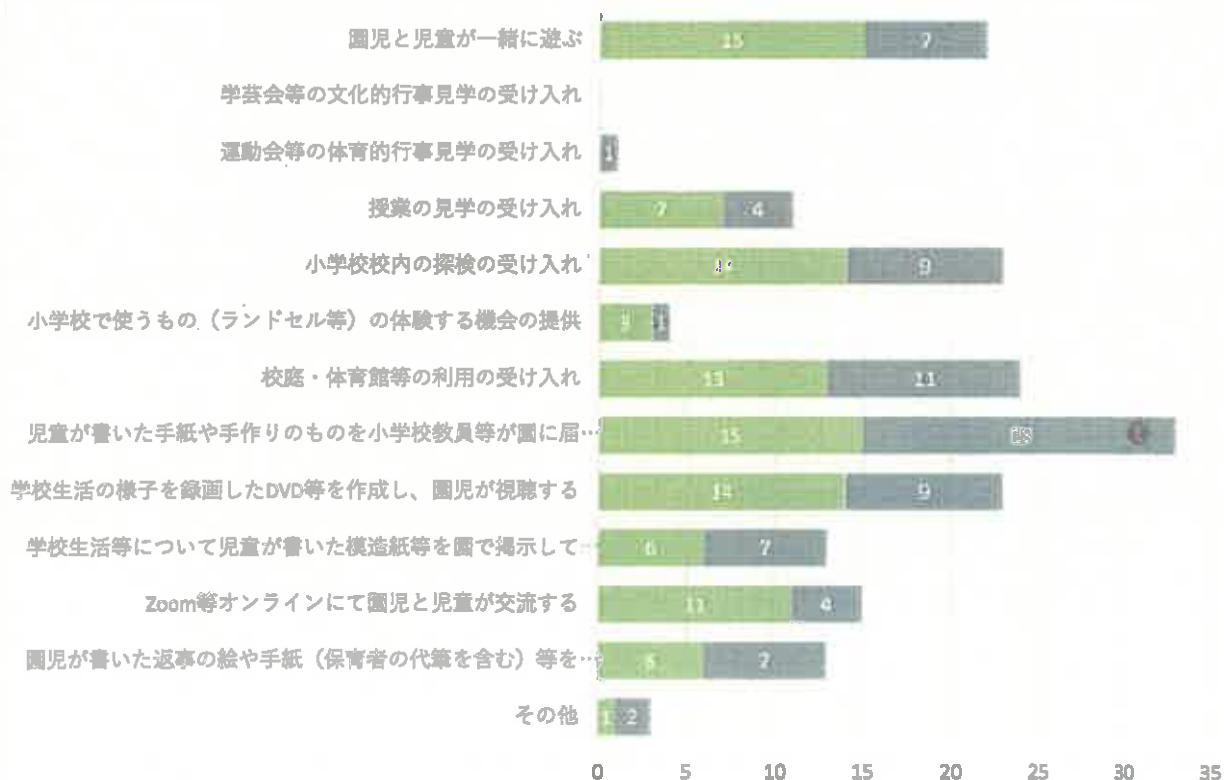
下記の取組例の中で、令和3年度中に実施した交流活動を教えてください。（複数回答）

（「実施した」と回答した施設数：幼保58園、小34校）

実施内容		幼保	小	合計
1	園児と児童と一緒に遊ぶ	15	7	22
2	学芸会等の文化的行事見学(受け入れ)	0	0	0
3	運動会等の体育的行事見学(受け入れ)	0	1	1
4	授業の見学(受け入れ)	7	4	11
5	小学校校内の探検(受け入れ)	14	9	23
6	小学校で使うもの（ランドセル等）の体験(機会の提供)	3	1	4
7	校庭・体育館等の利用(受け入れ)	13	11	24
8	児童が書いた手紙や手作りのものを小学校教員等から預かり、園児に渡す(小学校教員等が園に届ける)	15	18	33
9	学校生活の様子等を録画したDVD等をもらい(作成し)、園児が視聴する	14	9	23
10	学校生活等について児童が書いた模造紙等をもらい、園で掲示する(掲示してもらう)	6	7	13
11	Zoom等オンラインにて園児と児童が交流する	11	4	15
12	園児が書いた返事の絵や手紙（保育者の代筆を含む）等を児童へ渡す(もらう)	6	7	13
13	その他	1	2	3

## 園児と児童の交流活動の内容（複数回答）

■ 幼保 ■ 小





その他：

<幼保>

・園に小学生を招き、短時間ではあるがお話などの交流をした。

<小学校>

・6年総合的な学習の時間における「働くこと体験」で幼稚園・保育園の園児との交流を行った。

・校長が保育園で小学校の学習・生活について講演を行った。

・幼保の15園、小学校の18校が「児童が書いた手紙や手作りのものを小学校教員等から預かり、園児に渡す(小学校教員等が園に届ける)」交流活動を行った。⇒①

・選択肢1～7が直接交流、選択肢8～12が間接交流である。

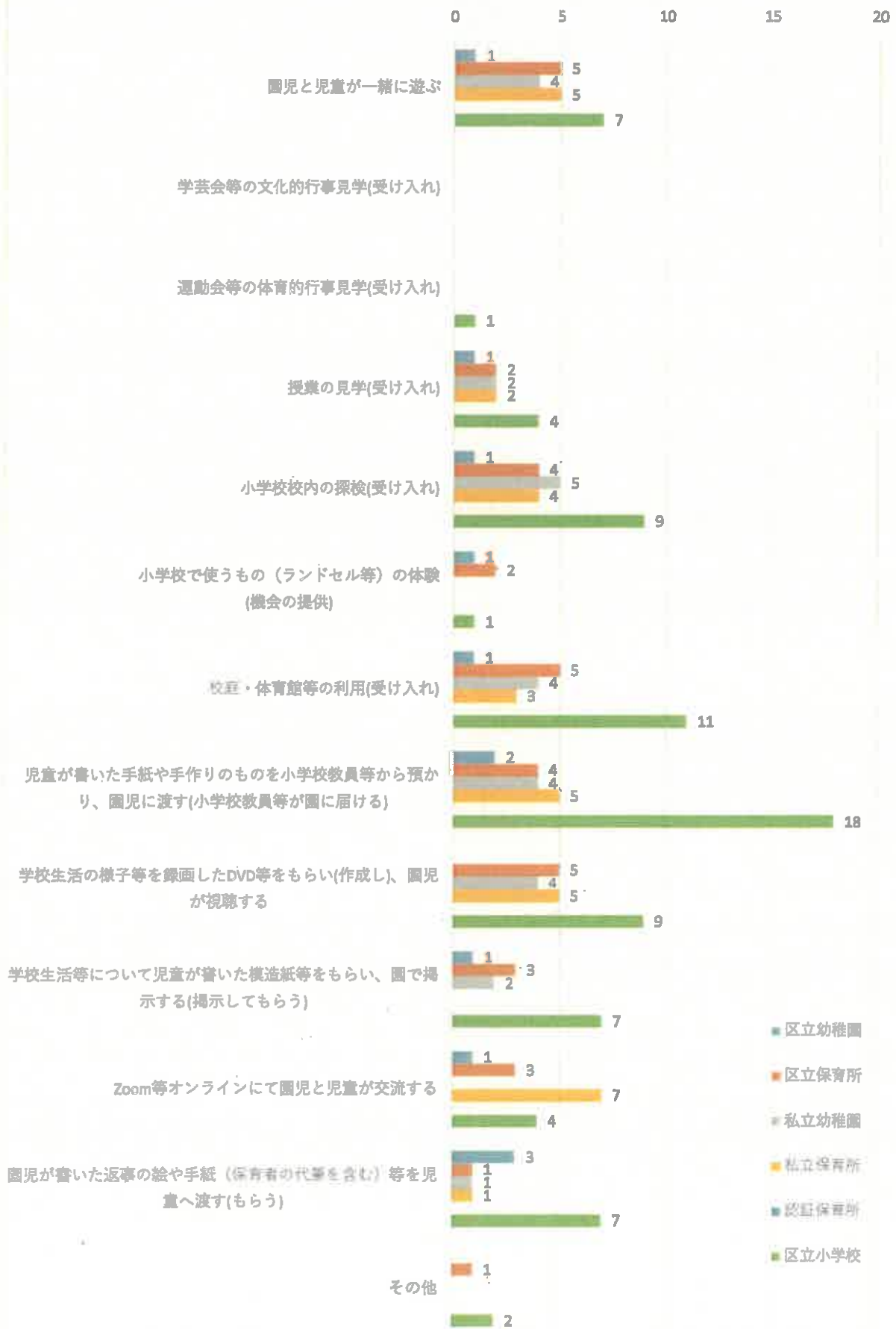
・幼保が実施した交流活動のうち52件(50%)、小学校が実施した交流活動のうち45件(56%)が間接交流であった。

【園児と児童の交流活動の内容】(施設別)

(「実施した」と回答した施設数：区幼3園、区保20園、私幼14園、私保21園、認証0園、小34校)

実施内容		区幼	区保	私幼	私保	認証	小	合計
1	園児と児童と一緒に遊ぶ	1	5	4	5	0	7	22
2	学芸会等の文化的行事見学(受け入れ)	0	0	0	0	0	0	0
3	運動会等の体育的行事見学(受け入れ)	0	0	0	0	0	1	1
4	授業の見学(受け入れ)	1	2	2	2	0	4	11
5	小学校校内の探検(受け入れ)	1	4	5	4	0	9	23
6	小学校で使うもの(ランドセル等)の体験(機会の提供)	1	2	0	0	0	1	4
7	校庭・体育館等の利用(受け入れ)	1	5	4	3	0	11	24
8	児童が書いた手紙や手作りのものを小学校教員等から預かり、園児に渡す(小学校教員等が園に届ける)	2	4	4	5	0	18	33
9	学校生活の様子等を録画したDVD等をもらい(作成し)、園児が視聴する	0	5	4	5	0	9	23
10	学校生活等について児童が書いた模造紙等をもらい、園で掲示する(掲示してもらう)	1	3	2	0	0	7	13
11	Zoom等オンラインにて園児と児童が交流する	1	3	0	7	0	4	15
12	園児が書いた返事の絵や手紙(保育者の代筆を含む)等を児童へ渡す(もらう)	3	1	1	1	0	7	13
13	その他	0	1	0	0	0	2	3

## 園児と児童の交流活動の内容（施設別）



【問1-2-1】

交流活動を実施したことにより、成果・効果があったと考える点を教えてください。

(複数記載あり)

主な記載内容

<幼保> (意見数 48件)

- ・園児の小学校入学への不安が減り、期待が高まった。(25件：54%)
- ・小学校入学へのイメージがわき、楽しみにしている様子であった。(6件：21%)
- ・園児が小学校を身近に感じられた。(3件：10%)

<小学校> (意見数 29件)

- ・次年度に向けて上学年としての責任感を育むことができた。(17件：62%)
- ・新1年生をあたたかく迎えようとする気持ちが高まった。(3件：11%)

【問1-2-2】

交流活動を実施するにあたり、課題となっていることがありましたら教えてください。

(複数記載あり)

主な記載内容

<幼保> (意見数 35件)

- ・日程調整(小学校または小学校と複数の幼稚園、保育所(園)との日程調整) (12件：34%)
- ・新型コロナウイルス感染症の影響で対面での交流が難しいこと。(10件：29%)
- ・小学校、園それぞれの活動のねらいや内容のすりあわせが不十分である。(3件：9%)

<小学校> (意見数 29件)

- ・新型コロナウイルス感染症等感染拡大防止のため、直接交流が難しい。(12件：41%)
- ・保育園や幼稚園との日程調整(10件：34%)

【問1-3】

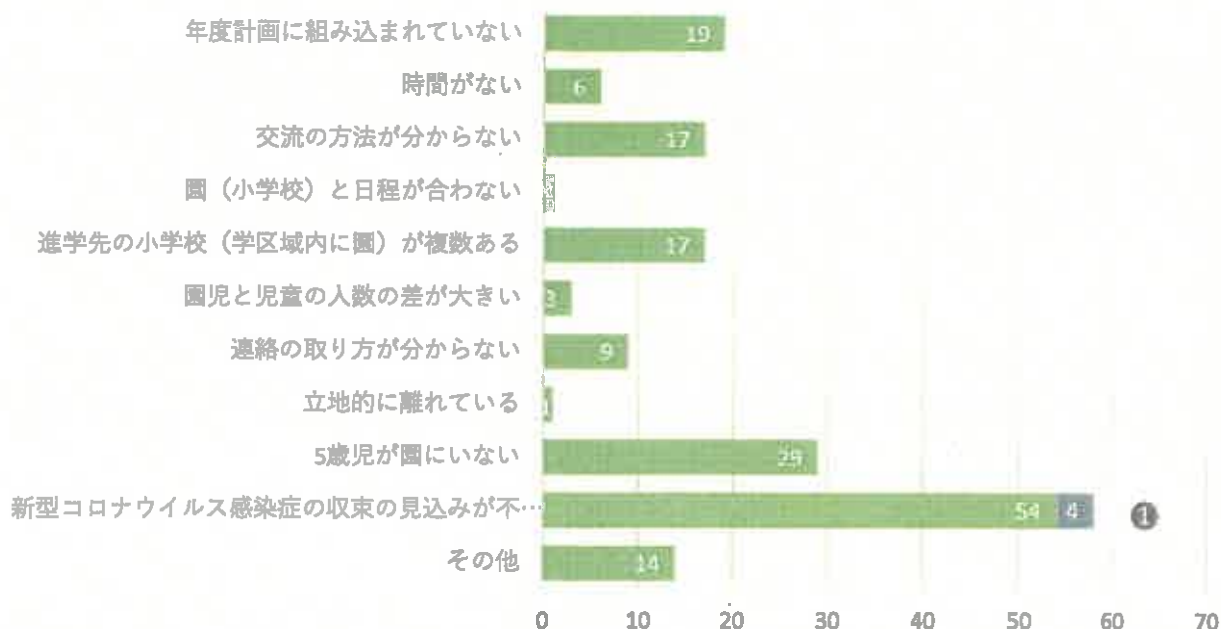
問1-1で「特に交流の計画は無く、実施しなかった」を選択した方にお伺いします。  
令和3年度中に実施しなかった理由を教えてください。（複数回答）

（「実施しなかった」と回答した施設：幼保88園、小4校）

実施内容		幼保	小	合計
1	年度計画に組み込まれていない	19	0	19
2	時間がない	6	0	6
3	交流の方法が分からない	17	0	17
4	園（小学校）と日程が合わない	1	0	1
5	進学先の小学校（学区域内に園）が複数ある	17	0	17
6	園児と児童の人数の差が大きい	3	0	3
7	連絡の取り方が分からない	9	0	9
8	立地的に離れている	1	0	1
9	5歳児が園にいない	29		29
10	新型コロナウイルス感染症の収束の見込みが不明だった	54	4	58
11	その他	14	0	14

特に交流の計画は無く、実施しなかった理由

■ 幼保 ■ 小



・全幼保の54園（61%）、小学校4校（100%）が「新型コロナウイルス感染症の収束の見込みが不明だった」ため、実施しなかった。⇒①

その他:

<幼保>

・学校に問い合わせをしても学校側もコロナ禍で見通しが持てず、回答しづらい状況が伝わってくる。区の主催する幼保小連携の研修に参加させていただき、小学校の先生とお話しさせていただく機会も頂きありがたいのだが、その後の進展にはつながらず、小学校の忙しさも考えると、なかなかそれ以上の具体的な話に繋がらないことが残念に思う。

・幼児教育は小学校に向けての準備教育ではない。教育委員会の小学校ありきの連携は意味がない。

・コロナ禍の為、実施していいのかわからない。

・令和4年度開設の新園のため。

・認可保育園を立ち上げての1年目（4年前）に近隣の小学校の副校長先生に交流（または学校見学）をお願いしたところ、決まった園のみ行っているの、難しいとお断りされた。その後に関しては、新型コロナウイルス感染症の収束の見込みが不明だった。

・既に他の保育園・幼稚園との交流があり、交流ばかりに時間を取れないとの回答を複数の小学校からいただいている。

・5歳児クラス人数が数名であり、殆ど4歳児クラスよの活動が多かった。

・6月に園長が交代したため、状況の把握が出来なかったため実行できなかった。

・乳児園であるため交流が難しい。

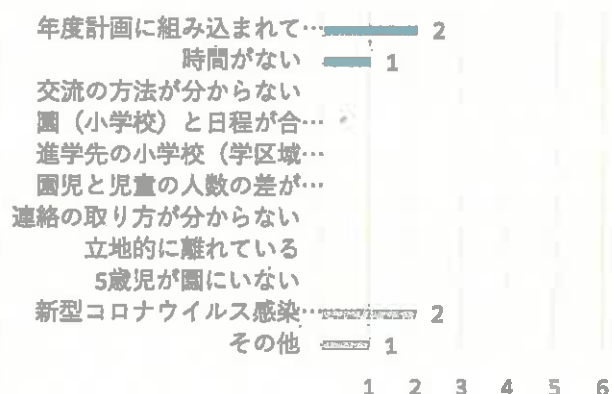
【特に交流の計画は無く、実施しなかった理由】（施設別）

実施内容	区幼	区保	私幼	私保	認証	小
年度計画に組み込まれていない		3	2	10	4	0
時間がない		0	1	5	0	0
交流の方法が分からない		2	0	14	1	0
園（小学校）と日程が合わない		1	0	0	0	0
進学先の小学校（学区内に園）が複数ある		0	0	16	1	0
園児と児童の人数の差が大きい		1	0	2	0	0
連絡の取り方が分からない		0	0	8	1	0
立地的に離れている		0	0	1	0	0
5歳児が園にいない		1	0	18	10	
新型コロナウイルス感染症の収束の見込みが不明だった		13	2	36	3	4
その他		1	1	12	0	0

特に交流の計画は無く、実施しなかった理由(区立保育園)



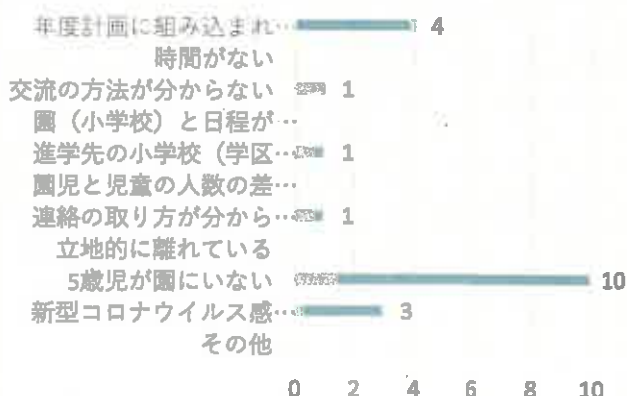
特に交流の計画は無く、実施しなかった理由(私立幼稚園)



特に交流の計画は無く、実施しなかった理由(私立保育所)



特に交流の計画は無く、実施しなかった理由(認証保育所)



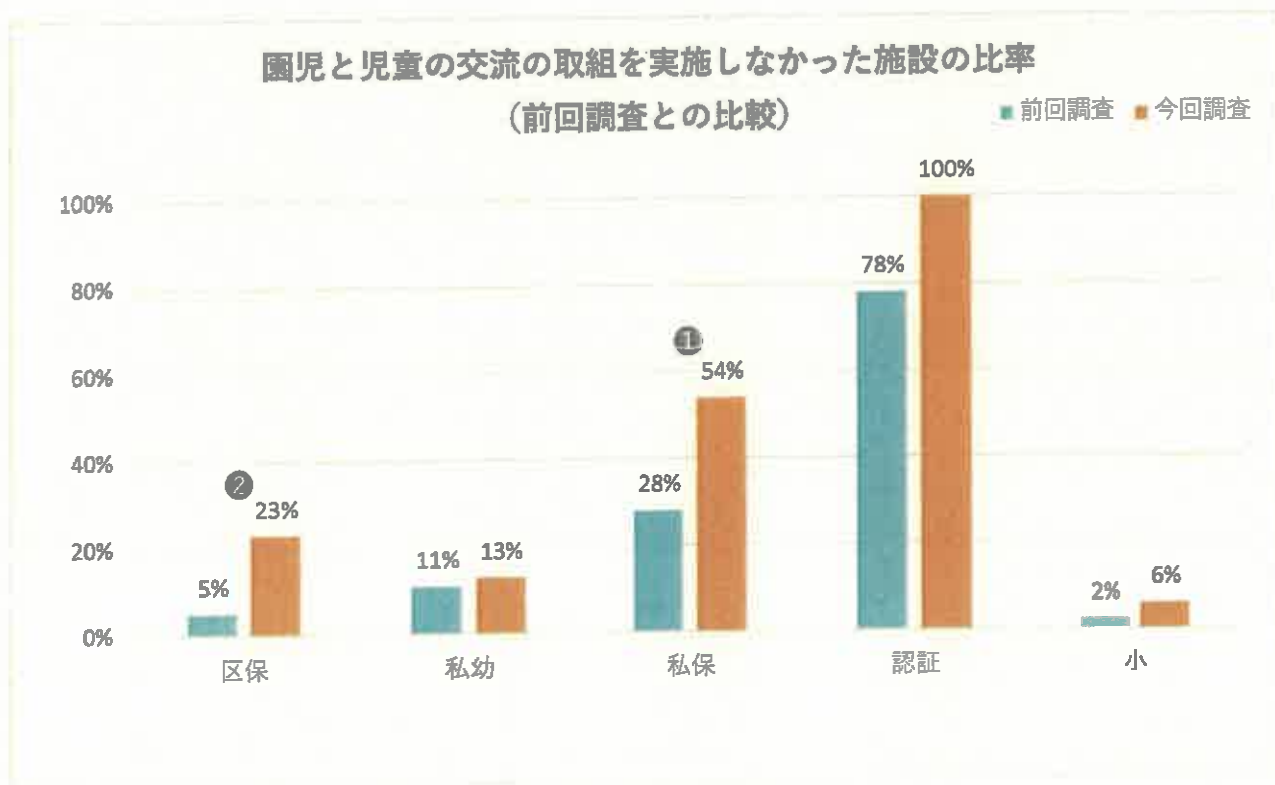
【前回調査との比較】

○「特に交流の計画は無く、実施しなかった」施設について

前回調査では、園児と児童の交流活動について、「平成29年4月から平成30年11～12月までに実施した内容、もしくは今後実施する予定の内容」を問う設問に対し、「実施していない（実施予定なし）」と回答した施設は、幼保小263施設のうち44施設、17%だった。

○園児と児童の交流の取組を実施しなかった施設数と比率

	区幼	区保	私幼	私保	認証	小	全体
	(n=3)	(n=60)	H30(n=37) R4(n=32)	H30(n=80) R4(n=110)	H30(n=18) R4(n=11)	(n=65)	H30(n=263) R4(n=281)
前回調査	0(0%)	3(5%)	4(11%)	22(28%)	14(78%)	1(2%)	44(17%)
今回調査	0(0%)	14(23%)	4(13%)	59(54%)	11(100%)	4(6%)	92(33%)



・私保は、前回調査が28%、今回調査が54%で、交流の取組をしなかった園は26%の増であった。  
⇒ ①

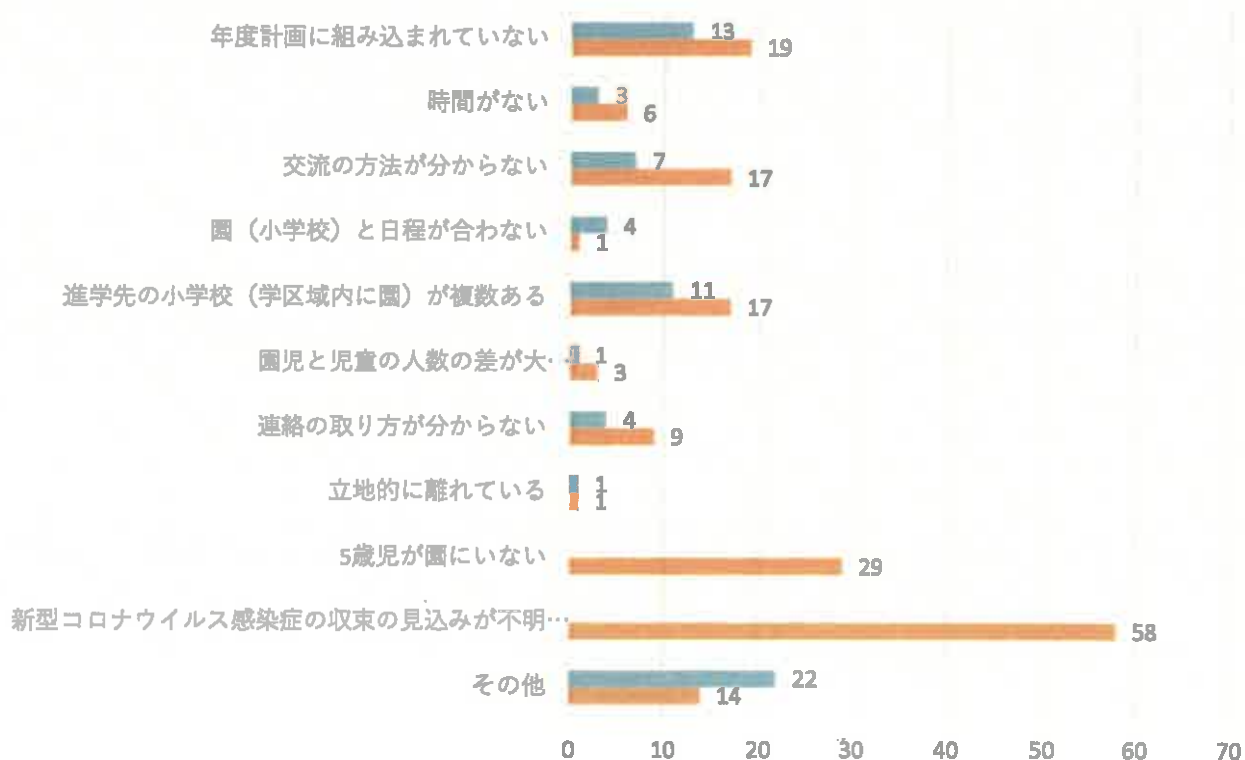
・区保は、前回調査が5%、今回調査が23%で、交流の取組をしなかった園は18%の増であった。  
⇒ ②

【「特に交流の計画は無く、実施しなかった」理由】（施設別）

理由	区幼		区保		私幼		私保		認証		小		合計	
	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回
年度計画に組み込まれていない	0	0	0	3	2	2	6	10	4	4	1	0	13	19
時間がない	0	0	0	0	2	1	0	5	1	0	0	0	3	6
交流の方法が分からない	0	0	0	2	1	0	3	14	3	1	0	0	7	17
園（小学校）と日程が合わない	0	0	1	1	0	0	3	0	0	0	0	0	4	1
進学先の小学校（学区域内に園）が複数ある	0	0	0	0	2	0	7	16	1	1	1	0	11	17
園児と児童の人数の差が大きい	0	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	1	3
連絡の取り方が分からない	0	0	0	0	0	0	3	8	1	1	0	0	4	9
立地的に離れている	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1
5歳児が園にいない		0		1		0		18		10		0		29
新型コロナウイルス感染症の収束の見込みが不明だった		0		13		2		36		3		4		58
その他	0	0	2	1	0	1	12	12	8	0	0		22	14

特に交流の計画は無く、実施しなかった理由

■ 前回調査 ■ 今回調査



・黄色マーカーの選択肢は、今回調査のみの選択肢である。

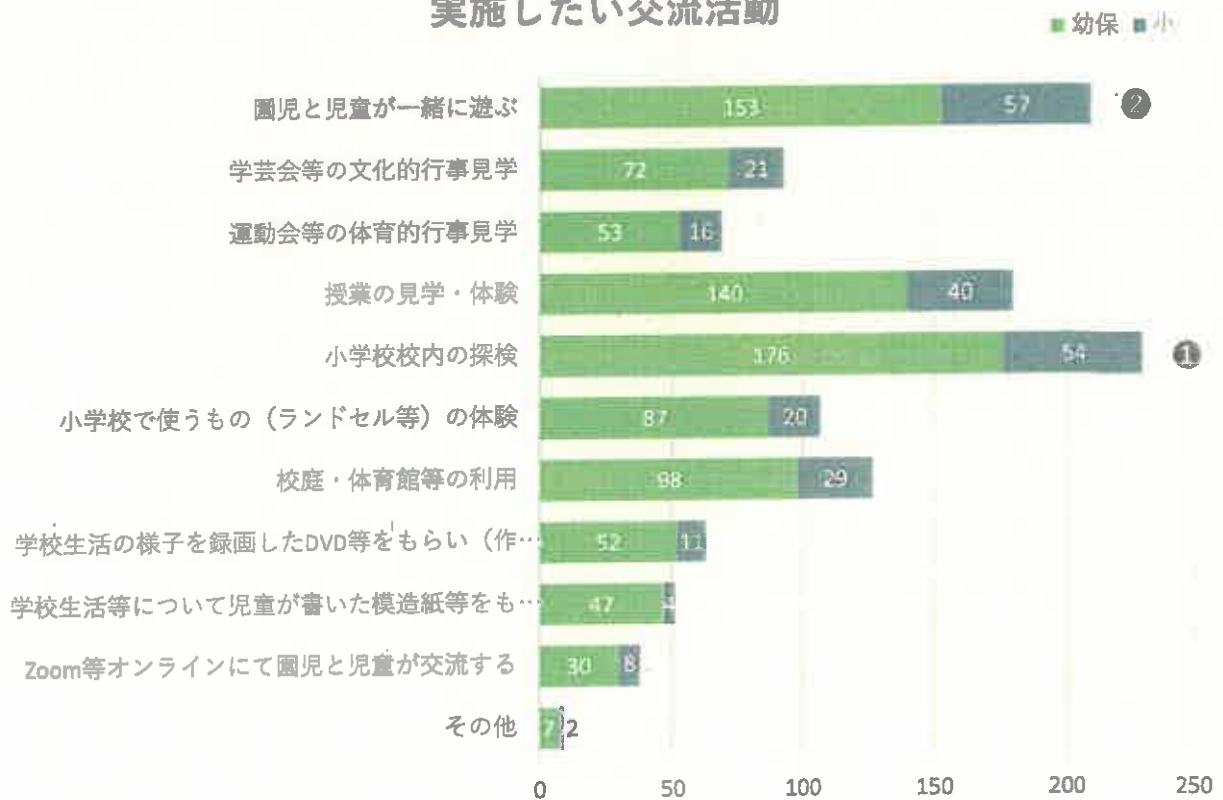


【問1-4】

新型コロナウイルス感染症の感染状況が落ち着いた後に実施したい交流活動を教えてください。(複数回答) (n=281)

交流活動内容		幼保	小	合計
1	園児と児童と一緒に遊ぶ	153	57	210
2	学芸会等の文化的行事見学	72	21	93
3	運動会等の体育的行事見学	53	16	69
4	授業の見学・体験	140	40	180
5	小学校校内の探検	176	54	230
6	小学校で使うもの(ランドセル等)の体験	87	20	107
7	校庭・体育館等の利用	98	29	127
8	学校生活の様子を録画したDVD等をもらい(作成し)、園児が視聴する	52	11	63
9	学校生活等について児童が書いた模造紙等をもらい、園で掲示する(掲示してもらう)	47	4	51
10	Zoom等オンラインにて園児と児童が交流する	30	8	38
11	その他	7	2	9

実施したい交流活動



その他：

<幼保>

・上記すべてを網羅するのではなく、その年の幼児や児童の実態に応じて柔軟に組み合わせられるとよい。学校探検などは、入学してから経験することを先取りしてしまわないよう配慮したい。

・小学生が園に来て群れで遊ぶ活動を望む

<小学校>

・タブレットPCを学習道具として使う様子を紹介する。

・幼保の176園が「小学校校内の探検」と回答しており、一番多い。⇒①  
・小学校の57校が「園児と児童と一緒に遊ぶ」と回答しており、一番多い。⇒②  
・幼保が実施したい交流活動の上位3つと小学校が実施したい交流活動の上位3つは同じである。

「小学校校内の探検」 → 幼保176園(80%)、小学校54校(69%)

「園児と児童と一緒に遊ぶ」 → 幼保153園(71%)、小学校57校(88%)

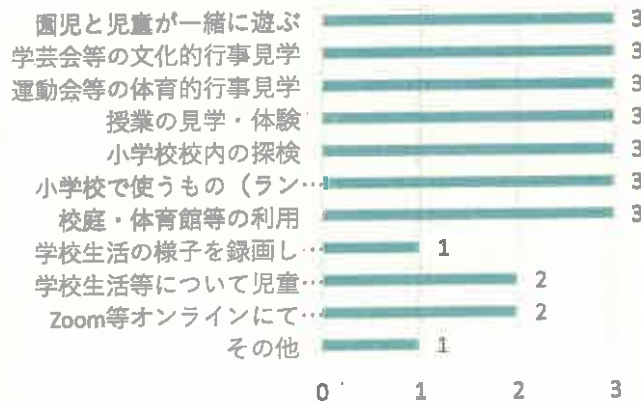
「授業の見学・体験」 → 幼保140園(60%)、小学校40校(62%)

\* %は回答があった施設数（幼保216園、小学校65校）を母数とする。

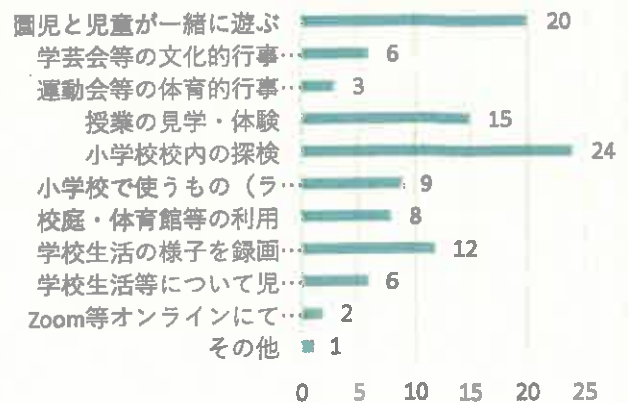
【感染状況が落ち着いた後に実施したい交流活動の割合】（施設別）

交流活動内容		区幼	区保	私幼	私保	認証	小
1	園児と児童と一緒に遊ぶ	3	46	20	81	3	57
2	学芸会等の文化的行事見学	3	30	6	32	1	21
3	運動会等の体育的行事見学	3	17	3	28	2	16
4	授業の見学・体験	3	41	15	79	2	40
5	小学校校内の探検	3	48	24	98	3	54
6	小学校で使うもの（ランドセル等）の体験	3	32	9	42	1	20
7	校庭・体育館等の利用	3	26	8	55	6	29
8	学校生活の様子を録画したDVD等をもらい（作成し）、園児が視聴する	1	13	12	26	0	11
9	学校生活等について児童が書いた模造紙等をもらい、園で掲示する（掲示してもらう）	2	17	6	22	0	4
10	Zoom等オンラインにて園児と児童が交流する	2	6	2	20	0	8
11	その他	1	0	1	4	1	2

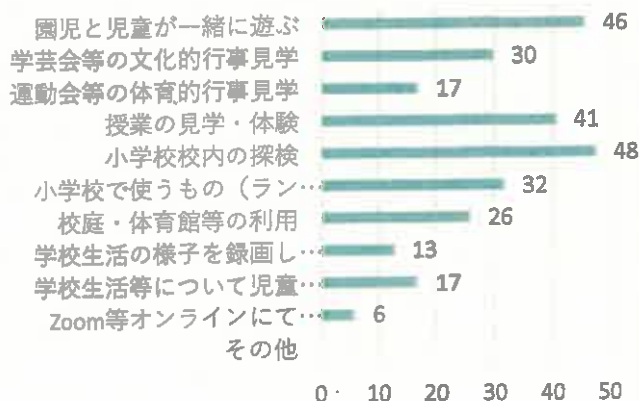
実施したい交流活動(区立幼稚園)



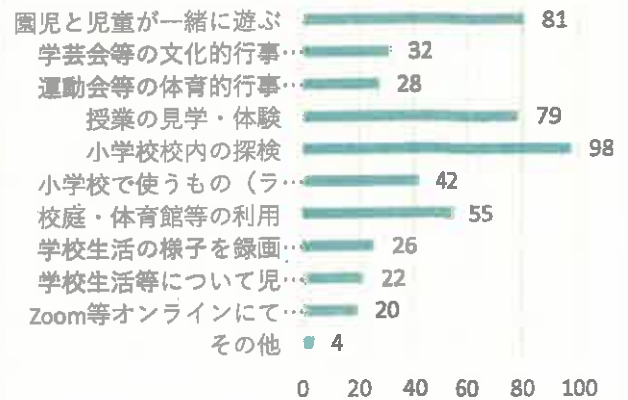
実施したい交流活動(私立幼稚園)



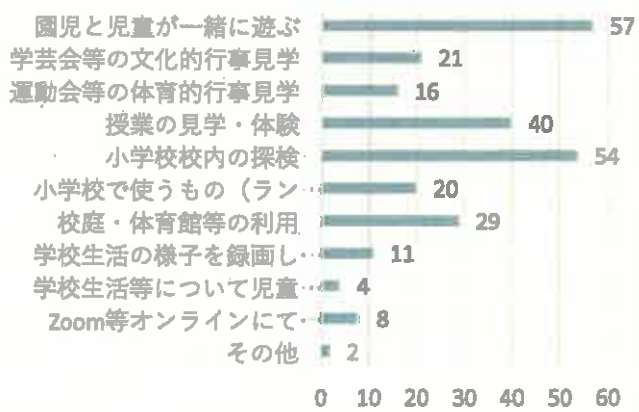
実施したい交流活動(区立保育所)



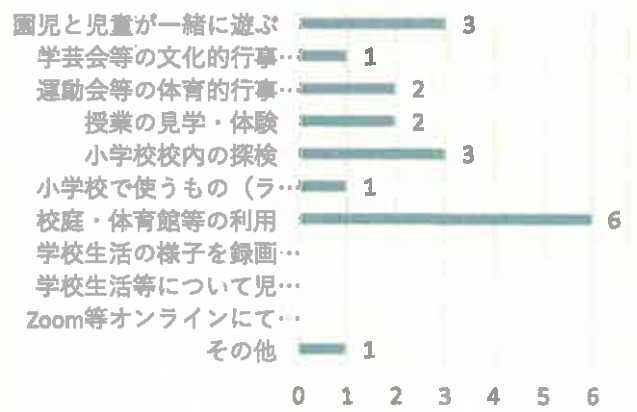
実施したい交流活動(私立保育所)



### 実施したい交流活動(小学校)



### 実施したい交流活動(認証保育所)



## 2 幼稚園教員・保育士と小学校教員の連携について

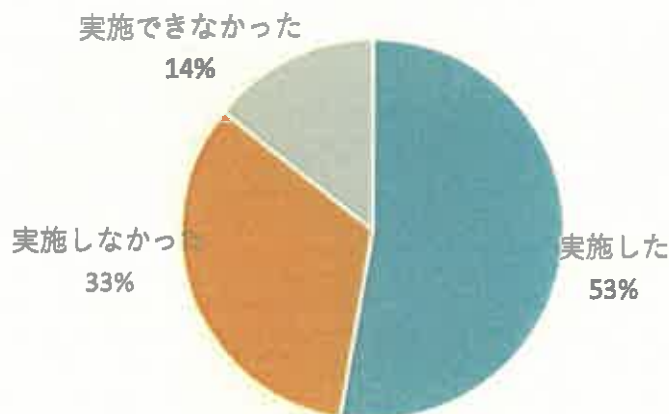
### 【問2-1】

令和3年度中に幼稚園教員・保育士と小学校教員の連携の取組を実施しましたか。

(n=281)

選択肢	幼保		小		合計	
	回答	比率	回答	比率	回答	比率
(1) 実施した（電話、オンライン等での実施を含む）	102	47%	46	71%	148	53%
(2) 特に交流の計画は無く、実施しなかった	87	40%	6	9%	93	33%
(3) 計画をしていたが、新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止等のため実施できなかった	27	13%	13	20%	40	14%

### 幼稚園教員・保育士と小学校教員の連携の取組 (幼保小全体)



- ・全幼保小の53%が連携の取組を実施した。
- ・全幼保小の33%が連携の取組を実施しなかった。
- ・全幼保小の14%は、連携の取組を予定していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止等のため、実施できなかった。
- ・「連携の取組を実施した」と「連携の取組を予定していたが実施できなかった」を合わせると、全幼保小の86%が連携の取組の計画を立てている。

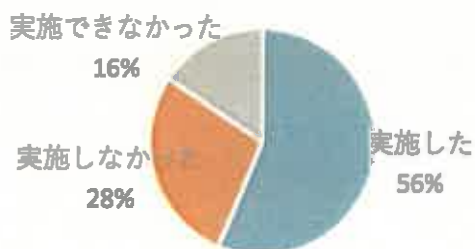
【幼稚園教員・保育士と小学校教員の連携の取組を実施した割合】（施設別）

選択肢	区幼		区保		私幼		私保		認証		小	
	回答	比率	回答	比率	回答	比率	回答	比率	回答	比率	回答	比率
(1) 実施した（電話、オンライン等での実施を含む）	3	100%	39	65%	18	56%	41	37%	1	9%	46	71%
(2) 特に交流の計画は無く、実施しなかった	0	0%	10	17%	9	28%	59	54%	9	82%	6	9%
(3) 計画をしていたが、新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止等のため実施できなかった	0	0%	11	18%	5	16%	10	9%	1	9%	13	20%

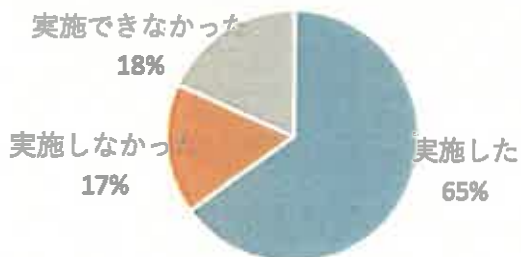
幼稚園教員・保育士と小学校教員の連携の取組（区立幼稚園）



幼稚園教員・保育士と小学校教員の連携の取組（私立幼稚園）



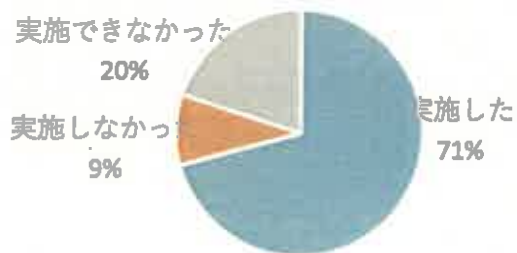
幼稚園教員・保育士と小学校教員の連携の取組（区立保育所）



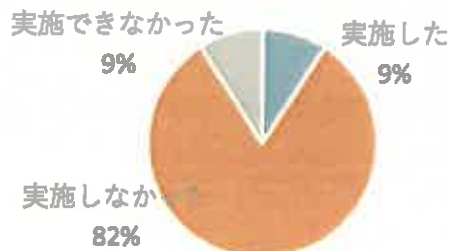
幼稚園教員・保育士と小学校教員の連携の取組（私立保育所）



幼稚園教員・保育士と小学校教員の連携の取組（小学校）



幼稚園教員・保育士と小学校教員の連携の取組（認証保育所）



【問2-2】

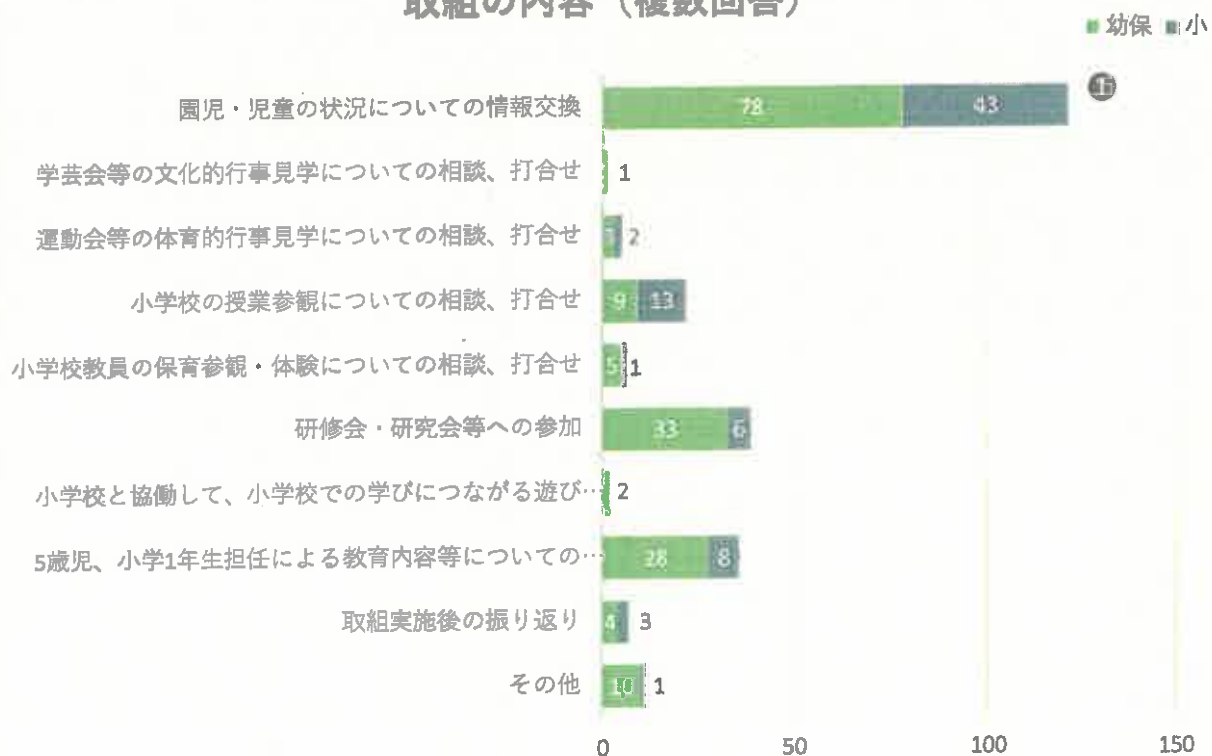
問2-1で「実施した」を選択した方にお伺いします。

下記の取組例の中で、令和3年度中に実施した取組を教えてください。（複数回答）

（「実施した」と回答した施設数：幼保102園、小46校）

実施内容		幼保	小	合計
1	園児・児童の状況についての情報交換	78	43	121
2	学芸会等の文化的行事見学についての相談、打合せ	1	0	1
3	運動会等の体育的行事見学についての相談、打合せ	3	2	5
4	小学校の授業参観についての相談、打合せ	9	13	22
5	小学校教員の保育参観・体験についての相談、打合せ	5	1	6
6	研修会・研究会等への参加	33	6	39
7	小学校と協働して、小学校での学びにつながる遊びを通した学びを意識した指導計画等の編成（園と協働して、園での育ちや学びを意識した指導計画等の編成）	2	0	2
8	5歳児、小学1年生担任による教育内容等についての懇談会	28	8	36
9	取組実施後の振り返り	4	3	7
10	その他	10	1	11

### 幼稚園教員・保育士と小学校教員の連携の 取組の内容（複数回答）



その他：

<幼保>

- ・近隣保育園、幼稚園、小学校での交流会の計画相談（コロナ感染拡大により中止）
- ・複数の保育園と一緒に近隣の校長先生のお話を聞く機会を設け、リモートで年長クラスの保護者向けにお話しして頂いた。
- ・副校長先生と面談し、小学校入学に際して保育園での活動等の相談をした。
- ・副校長による5歳児保護者への講話
- ・運動会の体育館利用について。校長先生と年長保護者との懇談会について。
- ・小学校生活の様子を模造紙や紙芝居にする、お礼の絵を描くなどのコロナ禍でできることの打ち合わせをする。（対面1回、電話で数回）
- ・5歳児のクラス懇談会に、1年生の担任に参加してもらい、小学校就学に向けて準備しておくことや心構えなどを保護者に話しをしてもらった。
- ・校長先生の話をついたが、平日の日中であったため参加数が少なく残念であった。
- ・就学先の小学校教員から電話をいただき、クラス決めに際しての園児の状況の聞き取りがありました。
- ・急遽交流が中止となったため、子どもが作った折り紙（メダルのようなもの）をもってきていただき、子どもたちは職員を通してお兄さんお姉さんからのプレゼントとして受け取った。

<小学校>

- ・6年総合的な学習の時間「働くこと体験」の打ち合わせ

・「実施した」と回答した全幼保の78園、小学校の43校が「園児・児童の状況についての情報交換」を実施しており、一番多い。⇒📍



【実施した取組の内容】（施設別）

（「実施した」と回答した施設数 区幼3園、区保39園、私幼18園、私保41園、認証1園、小46校）

実施内容		区幼	区保	私幼	私保	認証	小	合計
1	園児・児童の状況についての情報交換	3	31	17	27	0	43	121
2	学芸会等の文化的行事見学についての相談、打合せ	0	1	0	0	0	0	1
3	運動会等の体育的行事見学についての相談、打合せ	0	1	1	1	0	2	5
4	小学校の授業参観についての相談、打合せ	0	3	0	6	0	13	22
5	小学校教員の保育参観・体験についての相談、打合せ	1	1	1	2	0	1	6
6	研修会・研究会等への参加	2	7	6	17	1	6	39
7	小学校と協働して、小学校での学びにつながる遊びを通した学びを意識した指導計画等の編成（園と協働して、園での育ちや学びを意識した指導計画等の編成）	0	1	0	1	0	0	2
8	5歳児、小学1年生担任による教育内容等についての懇談会	2	13	5	8	0	8	36
9	取組実施後の振り返り	2	2	0	0	0	3	7
10	その他	1	5	0	4	0	1	11

## 幼稚園教員・保育士と小学校教員の連携の 取組の内容（施設別）



### 【問2-2-1】

取組を実施したことにより、成果・効果があったと考える点を教えてください。

#### 主な記載内容

##### <幼保>

- ・就学児の引継を丁寧に行うことができた。
- ・小学校の教職員と繋がることができた。
- ・小学校での授業を参観し、教育内容について協議することで、互いの教育内容や方法について知ることができた。
- ・就学への不安を持つ保護者へのアドバイスに繋がった。

##### <小学校>

- ・園との連携を図ったことで園児や園の教職員の理解が高まった。
- ・学級編成や入学後の指導の参考になった。
- ・園と教職員の連携が図れることで、スムーズな連結（入学児童の情報共有）に役立った。
- ・入学する児童が、どのような保育等を受けてきたのか知ること、1年生のカリキュラム作成等のヒントとなった。

### 【問2-2-2】

取組を実施するにあたり、課題となっていることがありましたら教えてください。

#### 主な記載内容

##### <幼保>

- ・卒園児の就学先が複数あり、すべての小学校と連携できない。
- ・訪問や意見交換のための時間調整が難しい。
- ・小学校に園の取組を知ってもらえる機会があると良い。

##### <小学校>

- ・すべての園との連携ができない。打合せの時間の確保及び、なかなか日程等の都合が合わない。
- ・時間的な都合により、要配慮児童についての情報共有にとどまってしまう、教育内容についての懇談などの時間を確保できない。

【問2-3】

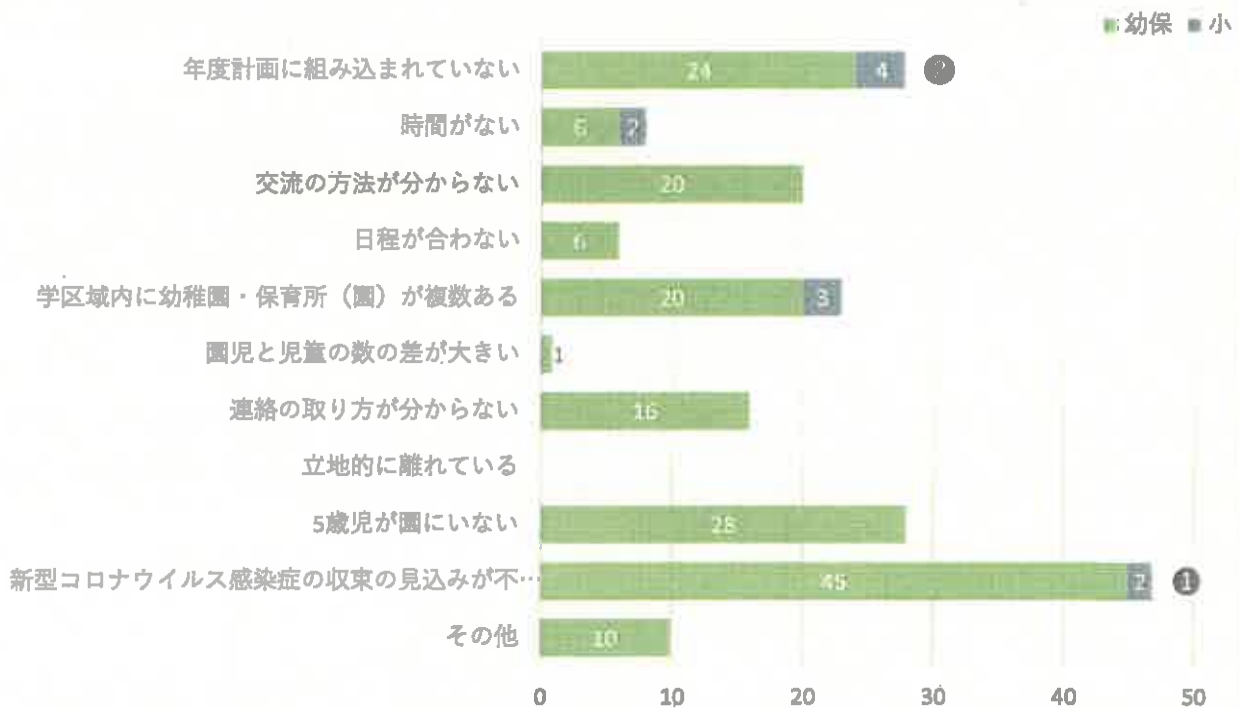
問2-1で「特に計画は無く、実施しなかった」を選択した方にお伺いします。

取組を実施しなかった要因を挙げてください。（複数回答）

（「実施しなかった」と回答した施設数：幼保87園、小6校）

実施内容		幼保	小	合計
1	年度計画に組み込まれていない	24	4	28
2	時間がない	6	2	8
3	交流の方法が分からない	20	0	20
4	日程が合わない	6	0	6
5	学区域内に幼稚園・保育所（園）が複数ある	20	3	23
6	園児と児童の数の差が大きい	1	0	1
7	連絡の取り方が分からない	16	0	16
8	立地的に離れている	0	0	0
9	5歳児が園にいない	28	0	28
10	新型コロナウイルス感染症の収束の見込みが不明だった	45	2	47
11	その他	10	0	10

特に連携の計画は無く、実施しなかった理由



その他：

<幼保>

- ・2歳児までの施設でも受け入れてもらえるのか分からないため
- ・令和4年度開設の新園のため(同意見4件)
- ・学童の児童との交流
- ・問1-3に同じ(問1-3：既に他の保育園・幼稚園との交流があり、交流ばかりに時間を取れないとの回答を複数の小学校からいただいている)
- ・5歳児クラスの人数が少なかった為。
- ・問1-3の回答と同様(問1-3：学校に問い合わせをしても学校側もコロナ禍で見通しが持てず、回答しづらい状況が伝わってくる。区の主催する幼保小連携の研修に参加させていただき、小学校の先生とお話しさせていただく機会も頂きありがたいのだが、その後の進展にはつながらず、小学校の忙しさも考えると、なかなかそれ以上の具体的な話に繋がらないことが、残念に思う。
- ・開園が今年度の為、昨年度は実績なし

・幼保の45園(52%)が「新型コロナウイルス感染症の収束の見込みが不明だった」ため、実施していない。⇒①

・小学校の4校(66%)が「年度計画に組み込まれていない」ため、実施していない。⇒②  
※比率は、「実施しなかった」施設数(幼保87園、小学校6校)を母数とする。

【連携の取組を実施しなかった理由】（施設別）

実施内容		区幼	区保	私幼	私保	認証	小
1	年度計画に組み込まれていない		5	2	14	3	4
2	時間がない		0	3	3	0	2
3	交流の方法が分からない		2	1	16	1	0
4	日程が合わない		1	2	3	0	0
5	学区域内に幼稚園・保育所（園）が複数ある		1	3	15	1	3
6	園児と児童の数の差が大きい		0	0	1	0	0
7	連絡の取り方が分からない		2	1	12	1	0
8	立地的に離れている		0	0	0	0	0
9	5歳児が園にいない		0	0	19	9	
10	新型コロナウイルス感染症の収束の見込みが不明だった		8	6	30	1	2
11	その他		1	0	9	0	0

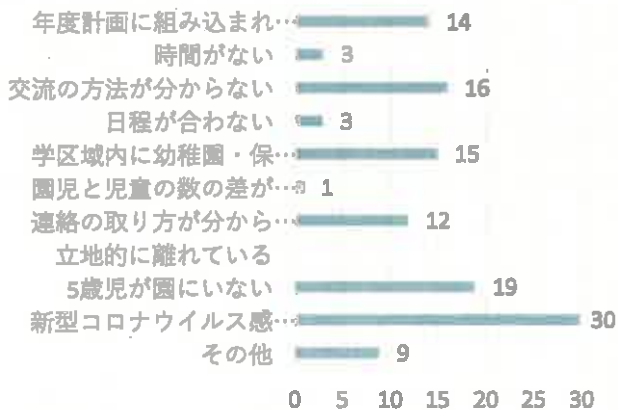
特に連携の計画は無く、実施しなかった理由 (区立保育所)



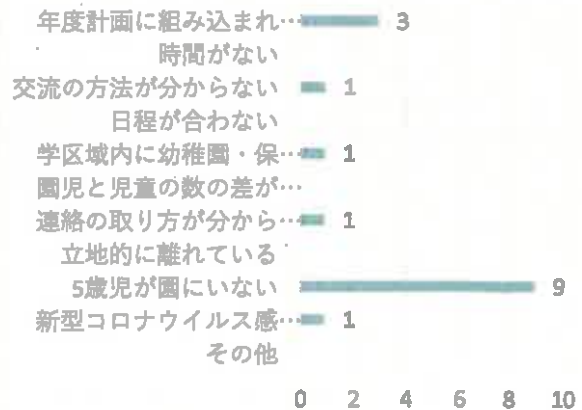
特に連携の計画は無く、実施しなかった理由 (私立幼稚園)



特に連携の計画は無く、実施しなかった理由 (私立保育所)



特に連携の計画は無く、実施しなかった理由 (認証保育所)



特に連携の計画は無く、実施  
しなかった理由 (区立小学校)



【前回調査との比較】

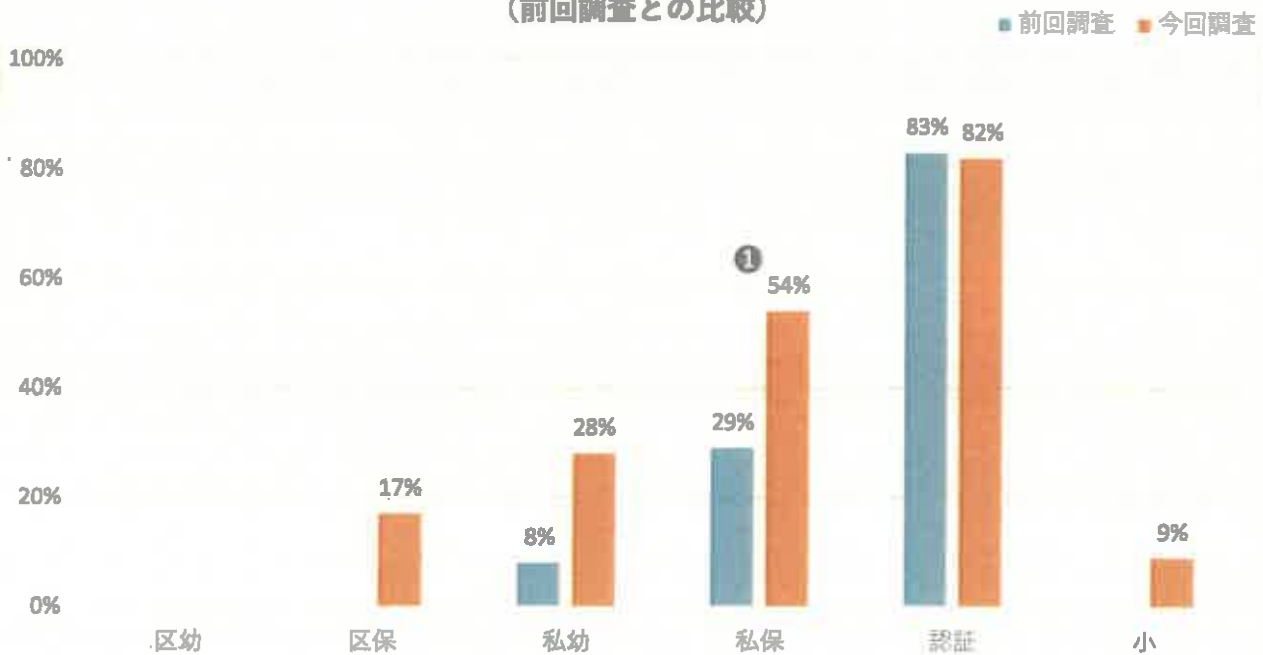
○前回調査では、幼稚園教員・保育士と小学校教員の連携について、「平成29年4月から平成30年11～12月までに実施した内容、もしくは実施する予定の内容」を問う設問に対し、「実施していない（実施予定なし）」と回答した施設は、回答総数263施設のうち41施設（16%）だった。

○幼稚園教員・保育士と小学校教員の連携を実施しなかった施設数と比率

	区幼	区保	私幼	私保	認証	小	全体
	(n=3)	(n=60)	H30(n=37) R4(n=32)	H30(n=80) R4(n=110)	H30(n=18) R4(n=11)	(n=65)	H30(n=263) R4(n=281)
前回調査	0(0%)	0(0%)	3(8%)	23(29%)	15(83%)	0(0%)	41(16%)
今回調査	0(0%)	10(17%)	9(28%)	59(54%)	9(82%)	6(9%)	93(33%)

幼稚園教員・保育士と小学校教員の連携を実施しなかった施設の比率

(前回調査との比較)



・私保は、前回調査が29%、今回調査が54%で、実施しなかった比率は25%の増であった。

⇒

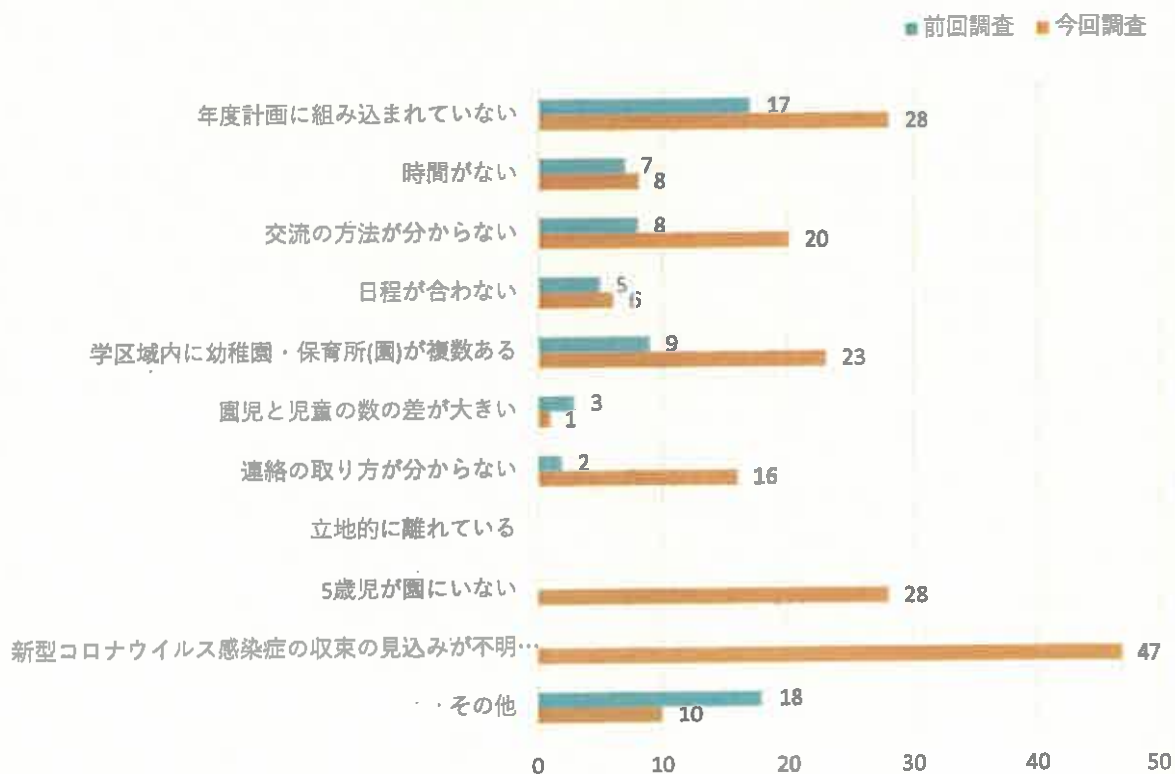
・私幼、区保、区小においても、前回調査と比較し、実施しなかった比率は20%～9%の増であった。



【「実施しなかった」理由】（施設別）

理由	区幼		区保		私幼		私保		認証		小		合計	
	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回
年度計画に組み込まれていない				5	1	2	11	14	5	3		4	17	28
時間がない				0	1	3	3	3	3	0		2	7	8
交流の方法が分からない				2	1	1	5	16	2	1		0	8	20
日程が合わない				1	1	2	3	3	1	0		0	5	6
学区域内に幼稚園・保育所(園)が複数ある				1	1	3	7	15	1	1		3	9	23
園児と児童の数の差が大きい				0		0	1	1	2	0		0	3	1
連絡の取り方が分からない				2		1	1	12	1	1		0	2	16
立地的に離れている				0		0	0	0	0	0		0	0	0
5歳児が園にいない				0		0		19		9				28
新型コロナウイルス感染症の収束の見込みが不明だった				8		6		30		1		2		47
その他				1	0	0	10	9	8	0		0	18	10

実施しなかった理由



- ・区幼は前回および今回調査で、実施しなかった園は無かった。
- ・区保と小は前回調査で、実施しなかった園、校は無かった。

【問2-4】

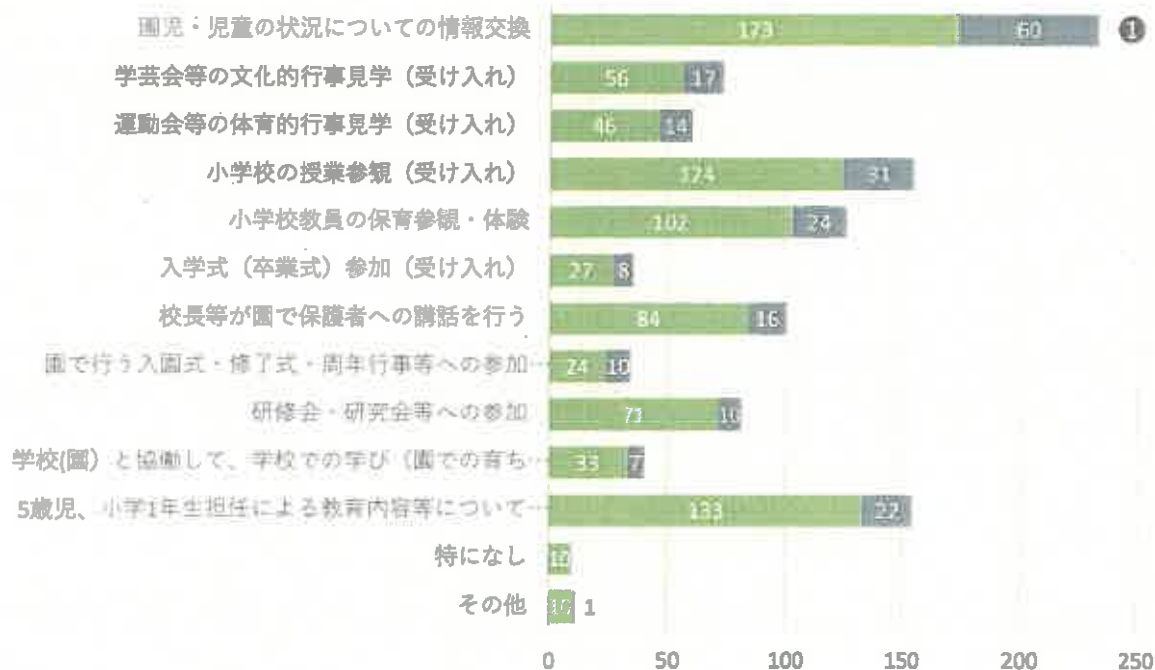
今後実施、継続したい取組はありますか。（複数回答）

（幼保n=216、小n=65）

実施内容		幼保	小	合計
1	園児・児童の状況についての情報交換	173	60	233
2	学芸会等の文化的行事見学（受け入れ）	56	17	73
3	運動会等の体育的行事見学（受け入れ）	46	14	60
4	小学校の授業参観（受け入れ）	124	31	155
5	小学校教員の保育参観・体験	102	24	126
6	入学式（卒業式）参加（受け入れ）	27	8	35
7	校長等が園で保護者への講話を行う	84	16	100
8	園で行う入園式・修了式・周年行事等への参加（依頼）	24	10	34
9	研修会・研究会等への参加	71	10	81
10	学校(園)と協働して、学校での学び(園での育ちや学び)を意識した指導計画の編成	33	7	40
11	5歳児、小学1年生担任による教育内容等についての懇談会	133	22	155
12	特になし	10	0	10
13	その他	10	1	11

今後実施、継続したい取組

■ 幼保 ■ 小



その他：

<幼保>

・区教委主催の幼保小連携研修会があることで、近隣の異校種・施設の教職員の情報交換ができることがとてもよい。今後も続けていただきたい。

・入園説明会で、幼稚園でいっぱい遊んでいる生活から、小学校生活に移行するときは大丈夫なのかという質問がありました。スタートカリキュラムによって子どもたちがスムーズに小学校生活に慣れ、安心して過ごせるように工夫されていることを伝えました。小学校との連携を伝える機会として、お話をしていただきたい。

・保育園（年長児クラス担任）や教育現場（一年生担任）での情報交換をしたい。

秋に行われる懇談会の対象を変更してはどうか。

・小学校の先生に、是非保育園幼稚園を保育見学・参観してもらいたい。

・小学校教諭と保育者の繋がりを強くしたい。

・新規の委託園で開園した保育園なので、全てが保育園からの発信でないと小学校に繋がらない状況があるので、子どもたちの就学先の情報が共有できる環境がどのような形でも位置づけしていただけるような環境が構築されていくことを望んでいます。

・保育参観

・小学校教諭（1年生の担任経験の先生）より、就学当初の子どもの姿や保護者向けの就学準備、心得などをお話していただける会など。

・本園は5歳児がおりませんが、想定してチェックさせていただきました。

・区立園の園長先生と顔合わせ、ご挨拶のみ。

<小学校>

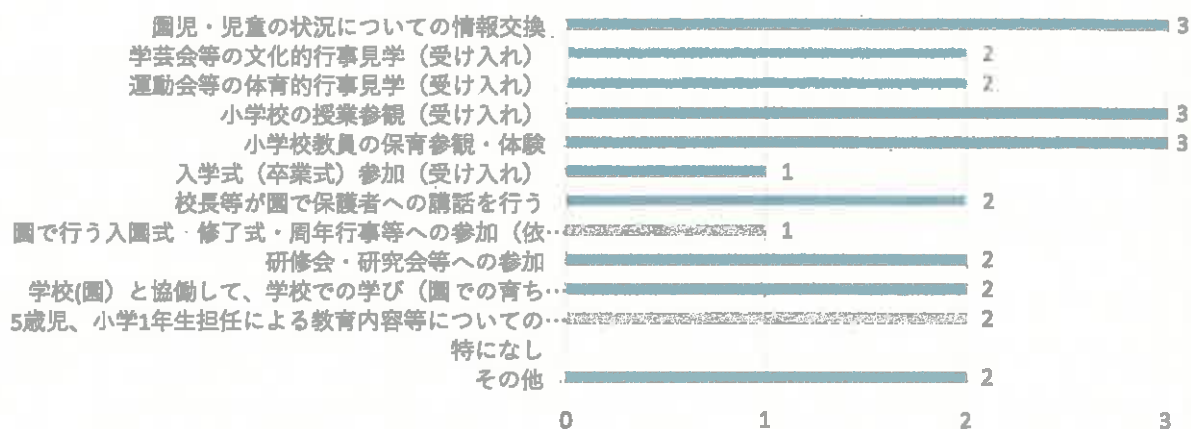
・6年総合的な学習の時間における「働くこと体験」で幼稚園・保育園の園児との交流

・幼保の173園（80%）、小学校の60校(92%)が「園児・児童の状況についての情報交換」と回答。⇒📍

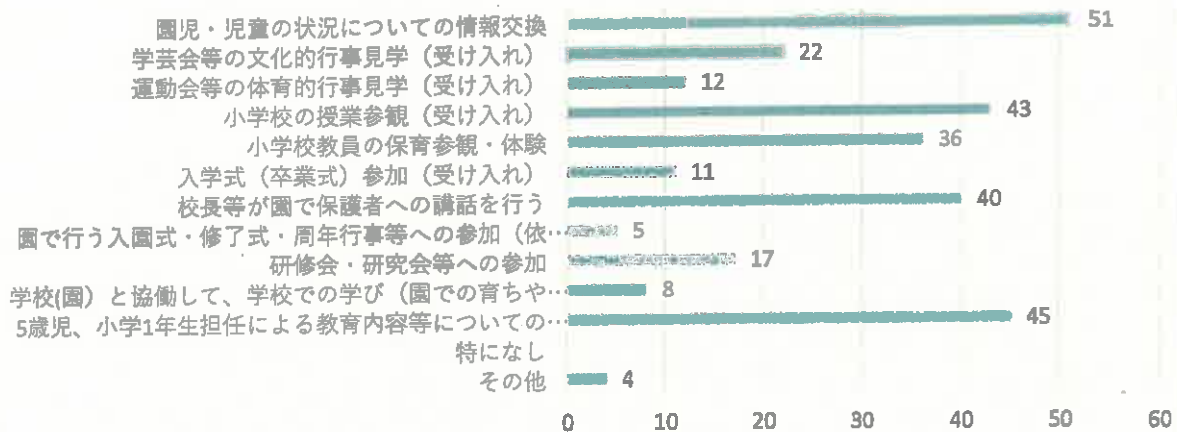
【今後実施、継続したい取組】（施設別）

実施内容		区幼	区保	私幼	私保	認証	小
1	園児・児童の状況についての情報交換	3	51	29	87	3	60
2	学芸会等の文化的行事見学（受け入れ）	2	22	3	27	2	17
3	運動会等の体育的行事見学（受け入れ）	2	12	3	27	2	14
4	小学校の授業参観（受け入れ）	3	43	15	62	1	31
5	小学校教員の保育参観・体験	3	36	11	51	1	24
6	入学式（卒業式）参加（受け入れ）	1	11	4	10	1	8
7	校長等が園で保護者への講話を行う	2	40	8	34		16
8	園で行う入園式・修了式・周年行事等への参加（依頼）	1	5	8	10		10
9	研修会・研究会等への参加	2	17	9	42	1	10
10	学校（園）と協働して、学校での学び（園での育ちや学び）を意識した指導計画の編成	2	8	5	16	2	7
11	5歳児、小学1年生担任による教育内容等についての懇談会	2	45	15	67	4	22
12	特になし	0	0	0	5	5	0
13	その他	2	4	1	3	0	1

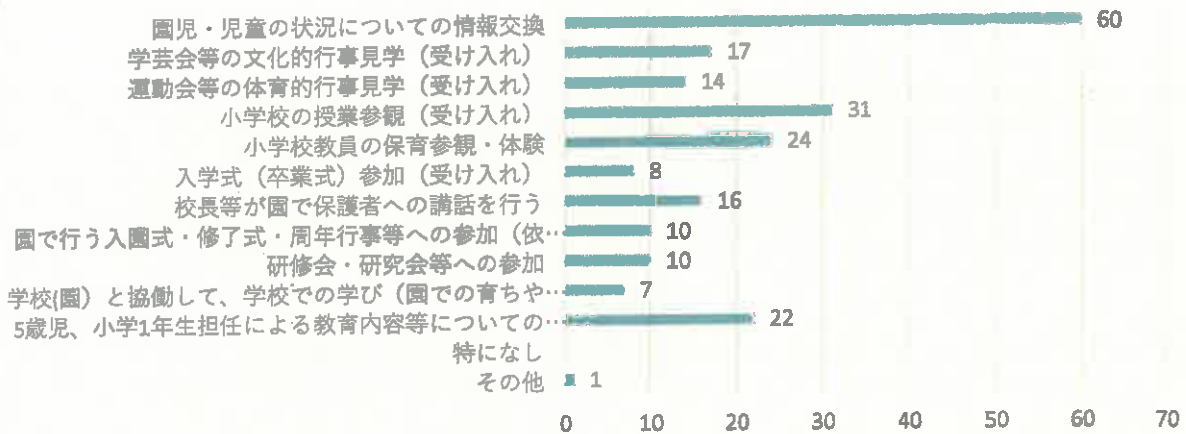
今後実施、継続したい取組(区立幼稚園)



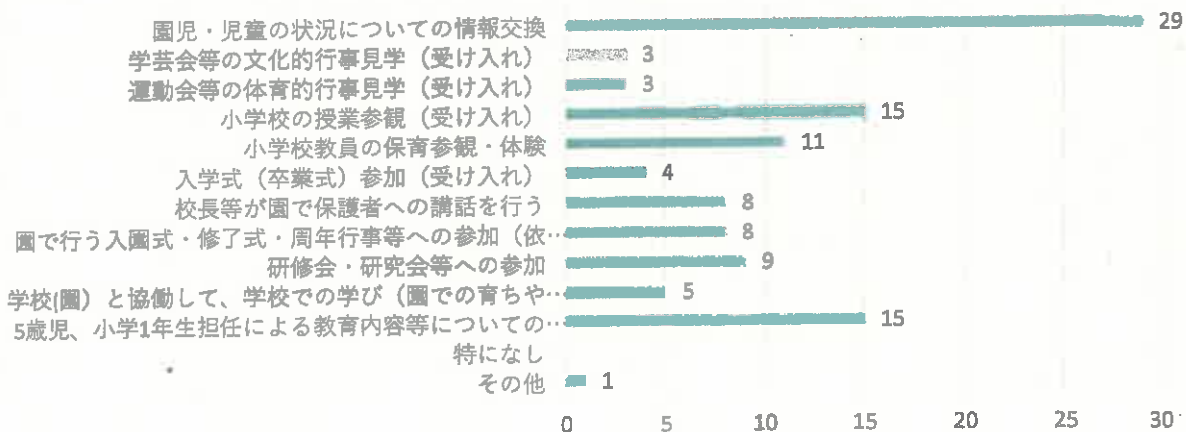
### 今後実施、継続したい取組(区立保育所)



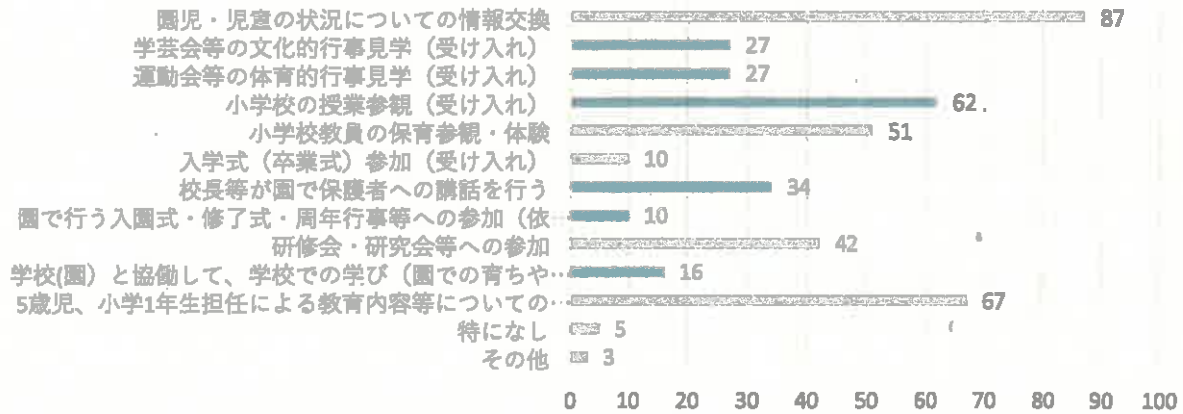
### 今後実施、継続したい取組(区立小学校)



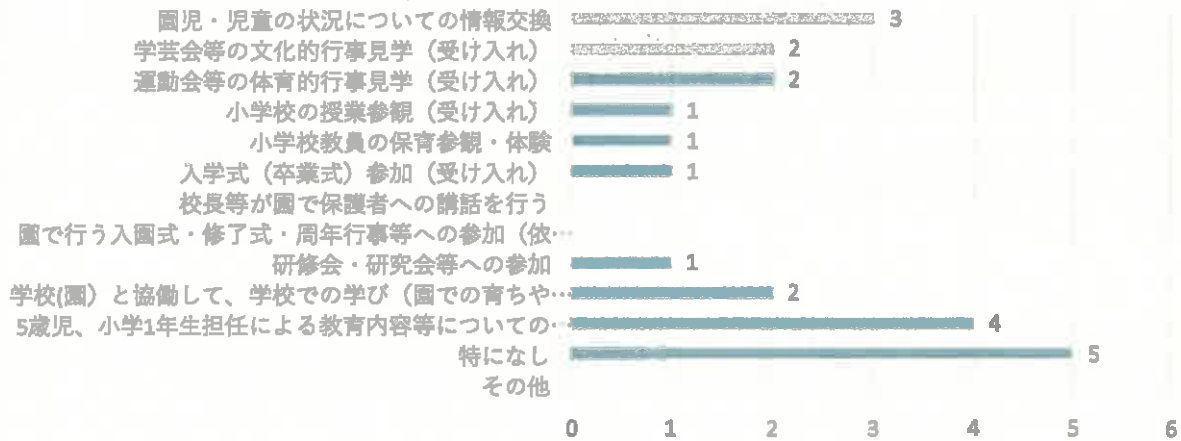
### 今後実施、継続したい取組(私立幼稚園)



### 今後実施、継続したい取組(私立保育所)



### 今後実施、継続したい取組(認証保育所)



### 3 指導計画、スタートカリキュラムの編成、実施について

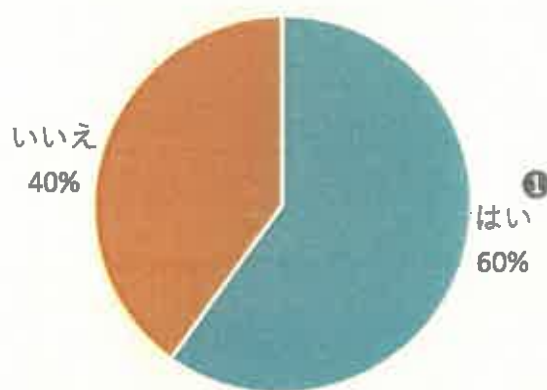
#### 【問3-1】※小学校への設問

貴校において、スタートカリキュラムを編成、実施していますか。

(n=65)

選択肢	回答数	割合
はい	39	60%
いいえ	26	40%
合計	65	100%

#### スタートカリキュラムを編成、実施していますか



#### 【問3-2】

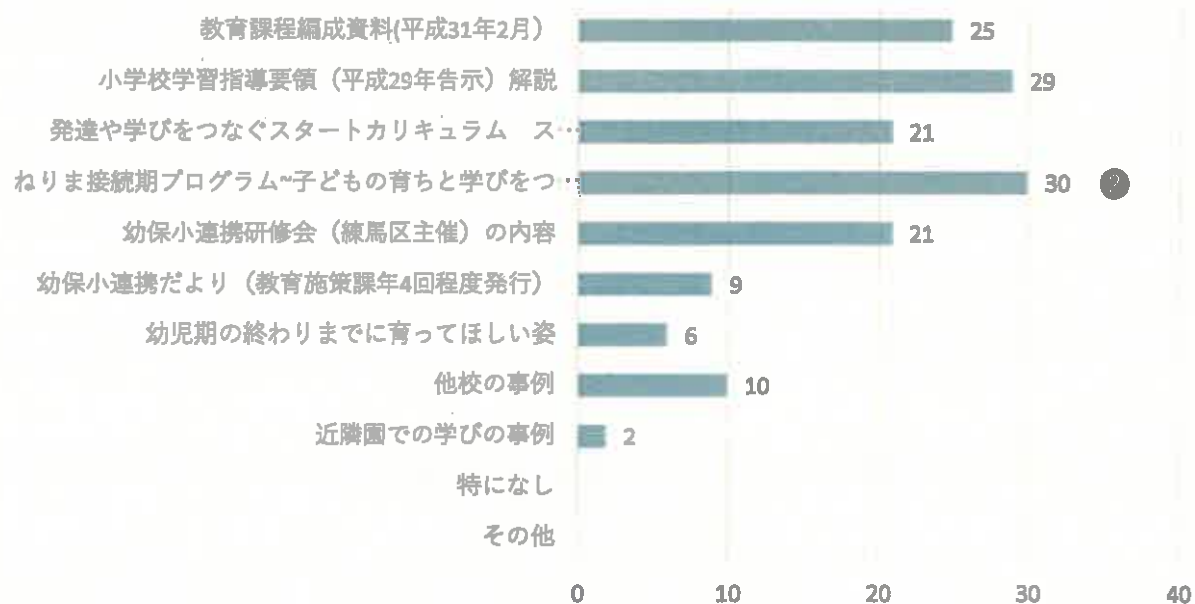
問3-1で「はい」を選択した方にお伺いします。

令和4年度のスタートカリキュラムを編成、実施する際、参考にしたものはありますか。

(複数回答)

	実施内容	回答数
1	教育課程編成資料(平成31年2月)	25
2	小学校学習指導要領(平成29年告示)解説	29
3	発達や学びをつなぐスタートカリキュラム スタートカリキュラム導入・実践の手引き	21
4	ねりま接続期プログラム~子どもの育ちと学びをつなぐ~	30
5	幼保小連携研修会(練馬区主催)の内容	21
6	幼保小連携だより(教育施策課年4回程度発行)	9
7	幼児期の終わりまでに育ってほしい姿	6
8	他校の事例	10
9	近隣園での学びの事例	2
10	特になし	0
11	その他	0

## スタートカリキュラムを編成、実施する際、参考にしたもの



- ・小学校の39校(60%)が、スタートカリキュラムを編成、実施している。⇒①
- ・小学校の30校(46%)が、スタートカリキュラムを編成、実施する際に、「ねりま接続期プログラム~子どもの育ちと学びをつなぐ~」を参考にした。⇒②



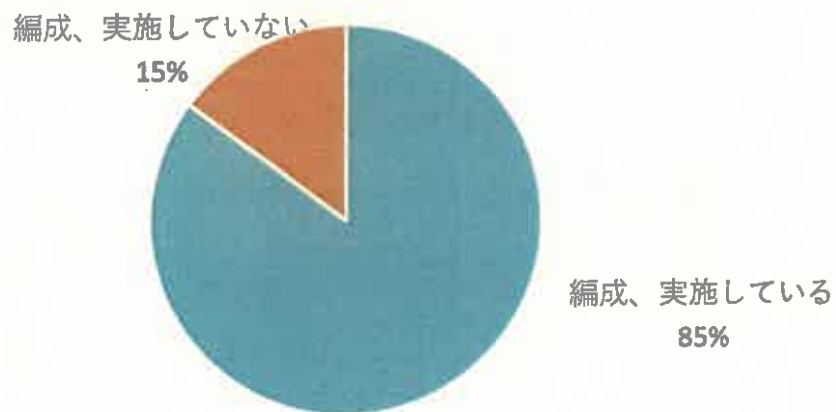
**【問3-1】 ※幼稚園、保育所（園）への質問**

貴園において、5歳児の指導計画は、幼児期の育ちや学びが小学校の生活や学習へつながるように工夫しながら編成、実施していますか。

(n=216)

選択肢	回答数	割合
編成、実施している	184	85%
編成、実施していない	32	15%
合計	216	100%

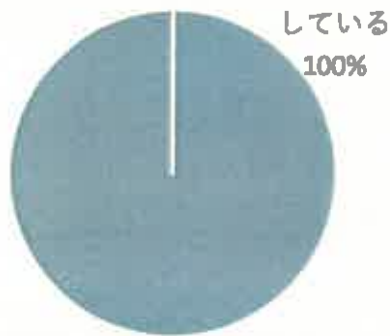
**5歳児の指導計画は、幼児期の育ちや学びが小学校の生活や学習へつながるように工夫しながら編成、実施していますか**



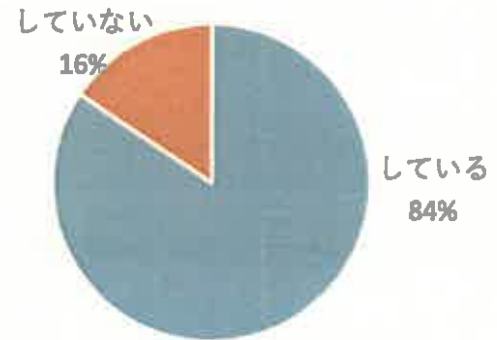
【5歳児の指導計画は、幼児期の育ちや学びが小学校の生活や学習へつながるように工夫しながら編成、実施しているか】（施設別）

選択肢	区幼		区保		私幼		私保		認証	
	回答	比率	回答	比率	回答	比率	回答	比率	回答	比率
編成、実施している	3	100%	58	97%	27	84%	95	86%	1	9%
編成、実施していない	0	0%	2	3%	5	16%	15	14%	10	91%
合計	3	100%	60	100%	32	100%	110	100%	11	100%

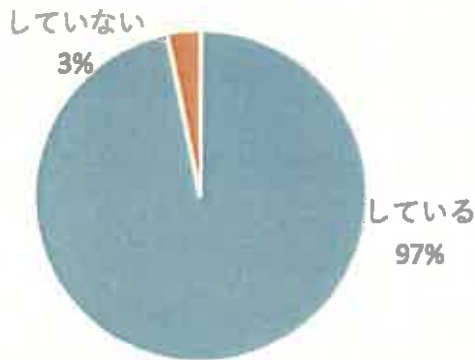
工夫しながら編成、実施していますか（区立幼稚園）



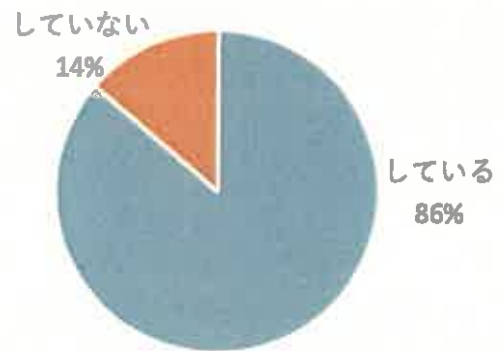
工夫しながら編成、実施していますか（私立幼稚園）



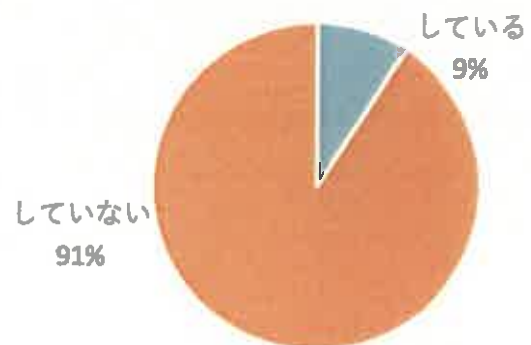
工夫しながら編成、実施していますか（区立保育所）



工夫しながら編成、実施していますか（私立保育所）



工夫しながら編成、実施していますか（認証保育所）



【問3-2】※幼稚園、保育所（園）への質問

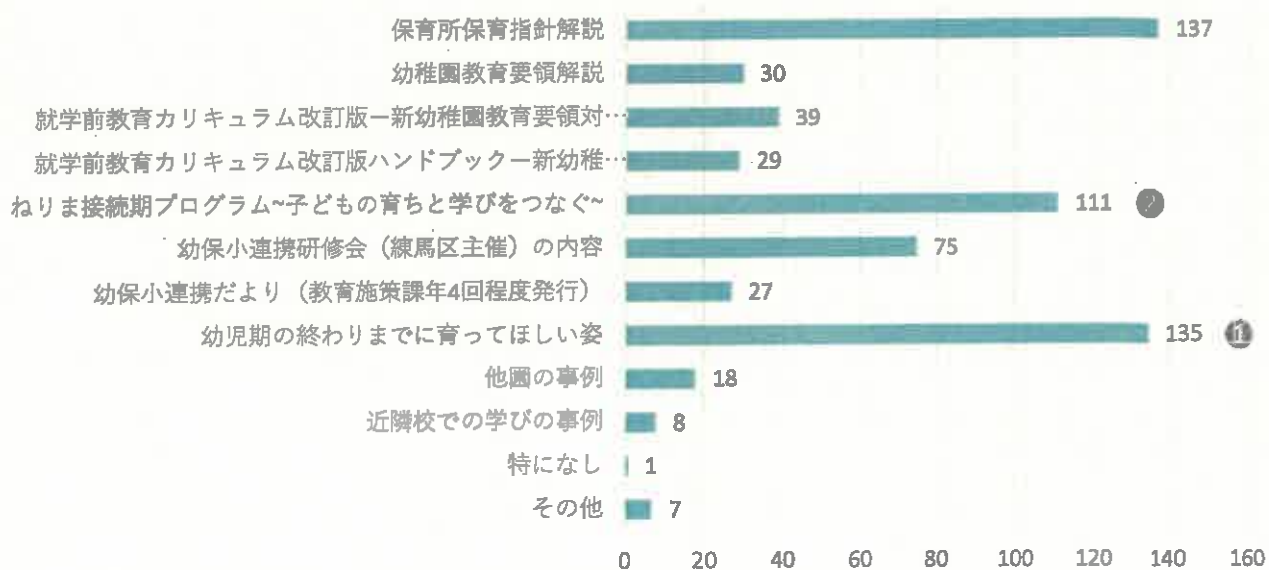
問3-1で「している」を選択した方にお伺いします。

令和4年度の指導計画を編成、実施する際、参考にしたものはありますか。（複数回答）

（「編成、実施している」と回答した幼保：184園）

実施内容		回答数
1	保育所保育指針解説	137
2	幼稚園教育要領解説	30
3	就学前教育カリキュラム改訂版—新幼稚園教育要領対応等リーフレット—	39
4	就学前教育カリキュラム改訂版ハンドブック—新幼稚園教育要領対応等対応—	29
5	ねりま接続期プログラム ~子どもの育ちと学びをつなぐ~	111
6	幼保小連携研修会（練馬区主催）の内容	75
7	幼保小連携だより（教育施策課年4回程度発行）	27
8	幼児期の終わりまでに育ってほしい姿	135
9	他園の事例	18
10	近隣校での学びの事例	8
11	特になし	1
12	その他	7

指導計画を編成、実施する際、参考にしたもの



その他：

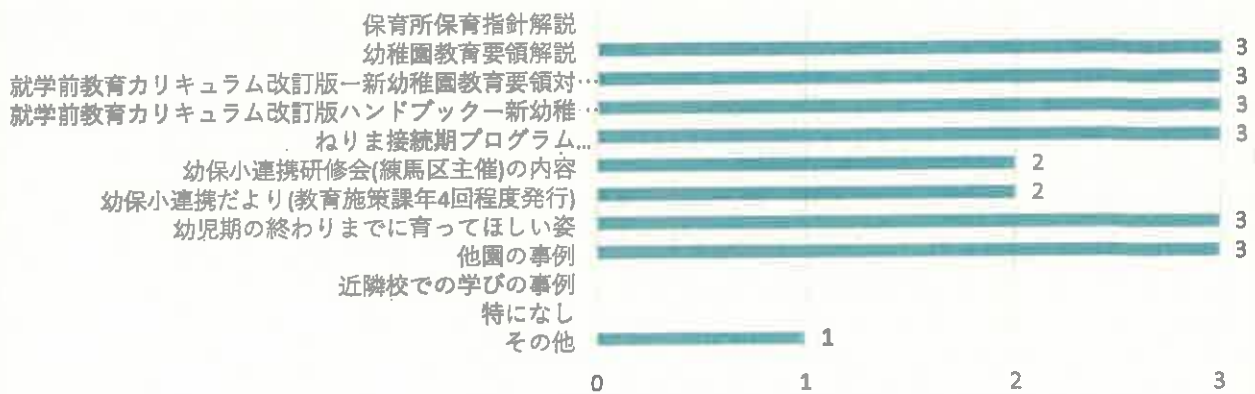
- ・法人内綱領等、その他研修等で学んだ事等
- ・架け橋プログラムなどの情報
- ・本社で作成された年間カリキュラム
- ・外部研修資料や保育専門図書なども参考にしている。
- ・指導計画の書き方等の本
- ・外部研修に行き学んできたことや内部研修の中で学んでいること、今までの経験を討議確認しながら、目の前の子どもたちの姿と今置かれている状況をも加味して、指針に沿って立てている。
- ・保育所保育指針に基づいて作成している自園の『全体的な計画』

- ・5歳児の指導計画は、幼児期の育ちや学びが小学校の生活や学習へつながるように工夫しながら編成、実施している園のうち、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を参考にしている園は、135園（73%）で、区保は45園（78%）、私保は71園（74%）である。⇒①
- ・幼保の111園（60%）が「ねりま接続期プログラム」を参考にしている。⇒②

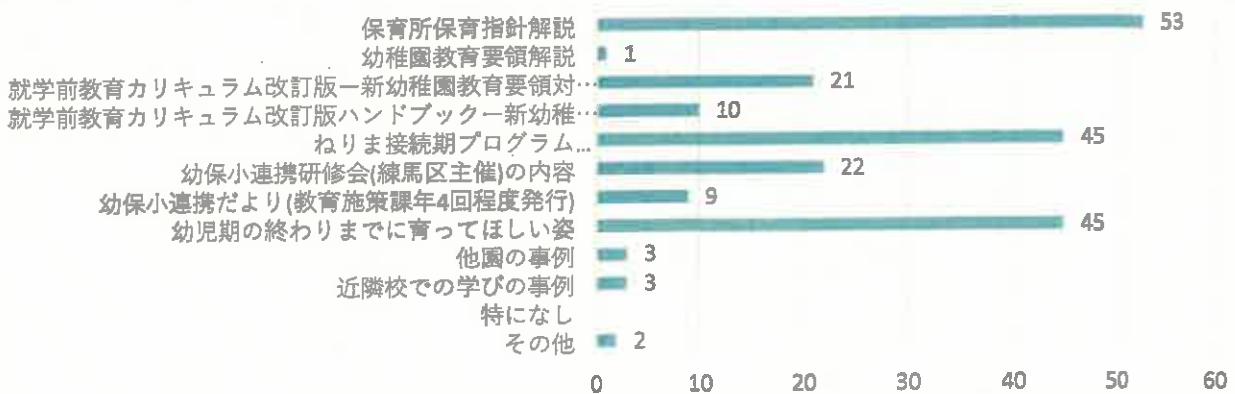
【令和4年度の指導計画を編成、実施する際、参考にしたもの】（施設別）

実施内容	区幼	区保	私幼	私保	認証
1 保育所保育指針解説	0	53	1	83	0
2 幼稚園教育要領解説	3	1	20	6	0
3 就学前教育カリキュラム改訂版—新幼稚園教	3	21	5	10	0
4 就学前教育カリキュラム改訂版ハンドブッ ク—新幼稚園教育要領対応等対応—	3	10	7	9	0
5 ねりま接続期プログラム ~子どもの育ちと学びをつなぐ~	3	45	10	52	1
6 幼保小連携研修会(練馬区主催)の内容	2	22	9	42	0
7 幼保小連携だより(教育施策課年4回程度発行)	2	9	3	13	0
8 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿	3	45	16	71	0
9 他園の事例	3	3	1	11	0
10 近隣校での学びの事例	0	3	4	1	0
11 特になし	0	0	1	0	0
12 その他	1	2	0	4	0

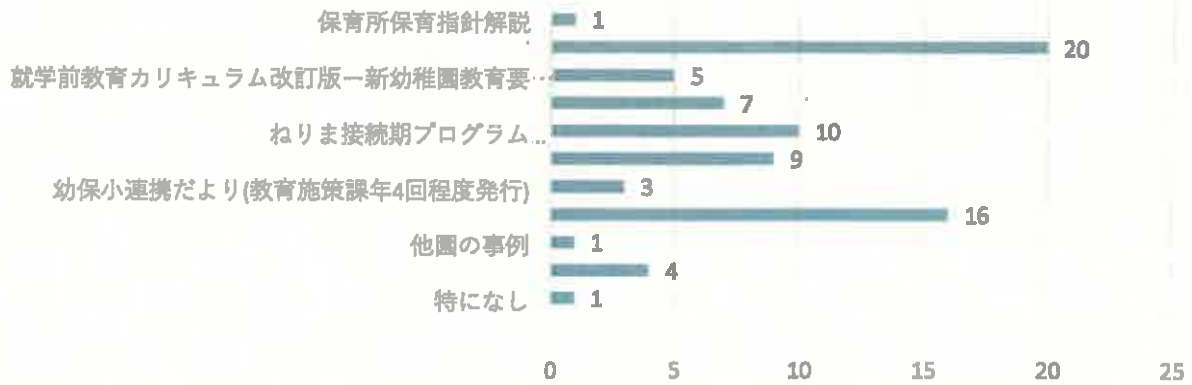
指導計画を編成、実施する際、参考にしたもの（区立幼稚園）



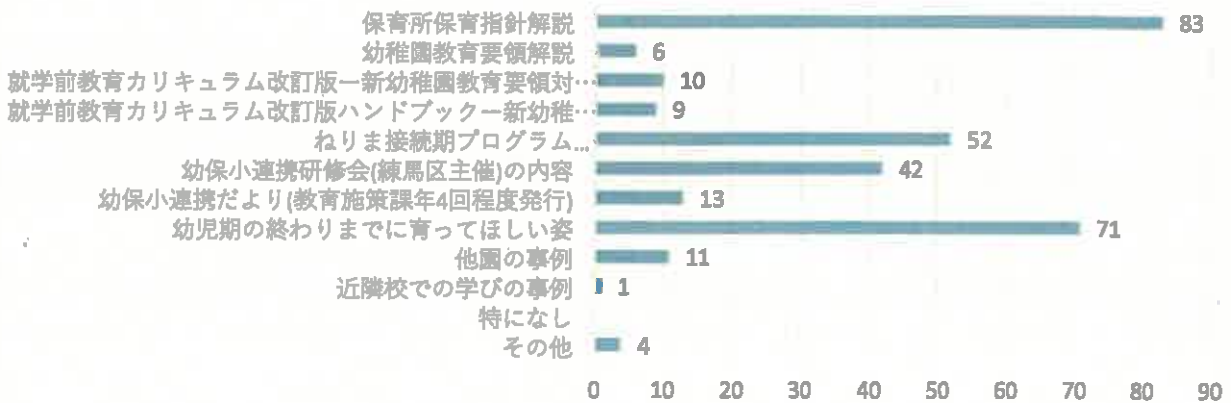
指導計画を編成、実施する際、参考にしたもの（区立保育所）



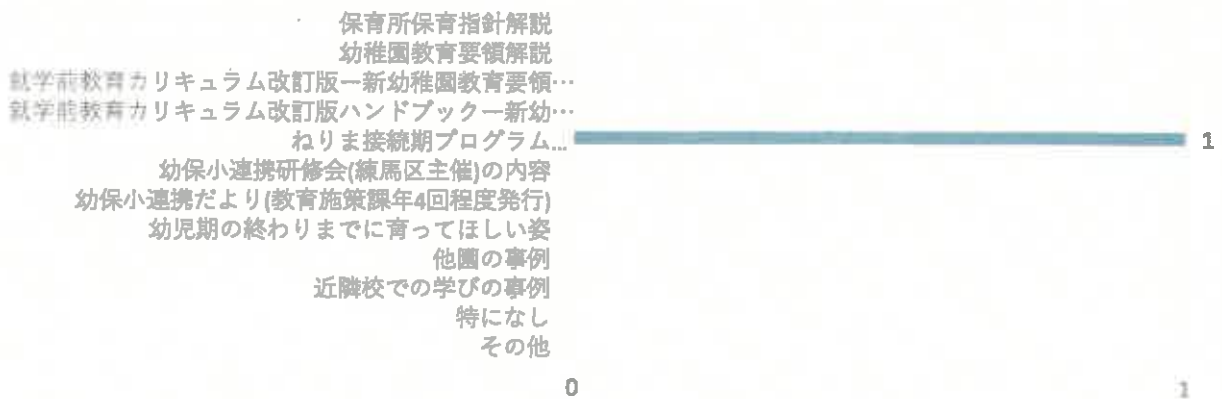
### 指導計画を編成、実施する際、参考にしたもの（私立幼稚園）



### 指導計画を編成、実施する際、参考にしたもの（私立保育所）



### 指導計画を編成、実施する際、参考にしたもの（認証保育所）



#### 4 幼保小連携に係る取組全般について

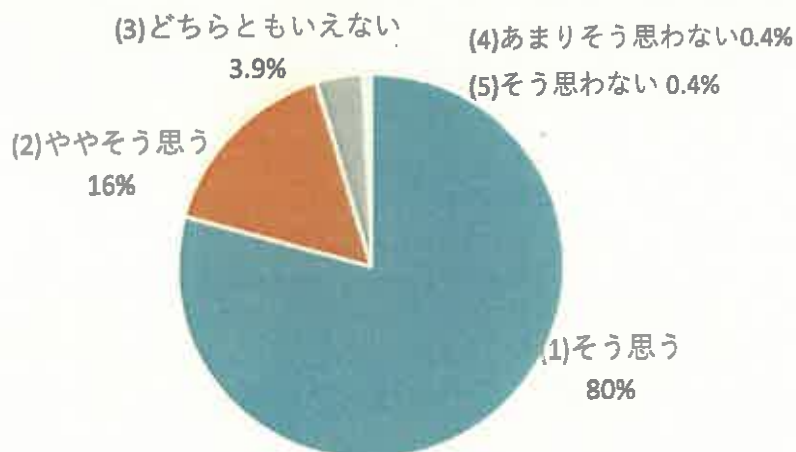
##### 【問4-1】

新型コロナウイルス感染症の流行により、幼保小連携の取組は行いづらい状況が続いていますが、幼保小連携の取組は今後さらに重要だと思いますか。

(n=281)

選択肢	幼保		小		合計	
	回答	比率	回答	比率	回答	比率
(1) そう思う	180	83%	43	66%	223	79%
(2) ややそう思う	25	12%	20	31%	45	16%
(3) どちらともいえない	9	4.2%	2	2%	11	3.9%
(4) あまりそう思わない	1	0.4%	0	0%	1	0.4%
(5) そう思わない	1	0.4%	0	0%	1	0.4%

#### 幼保小連携の取組は今後さらに重要だと思えますか

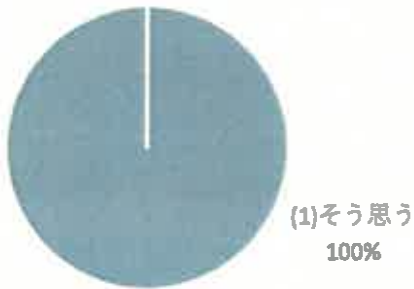


- ・ 幼保小223園校（79.3%）が「そう思う」と回答した。
- ・ 幼保小45園校（16%）が「ややそう思う」と回答した。
- ・ 「そう思う」、「ややそう思う」の回答を合わせると幼保小268園校（95%）だった。

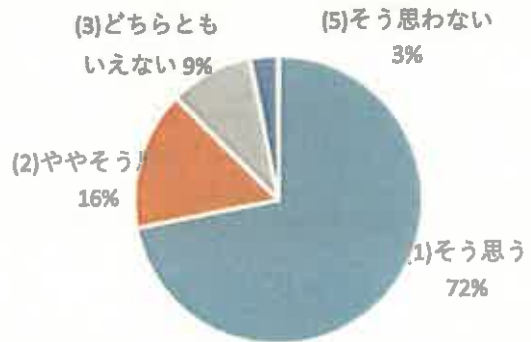
【幼保小連携の取組は今後さらに重要だと思いますか】（施設別）

選択肢	区幼		区保		私幼		私保		認証		小	
	回答	比率	回答	比率	回答	比率	回答	比率	回答	比率	回答	比率
(1) と思う	3	100%	56	93%	23	72%	92	84%	6	55%	43	66%
(2) ややと思う	0	0%	3	5%	5	16%	16	14%	1	9%	20	31%
(3) どちらともいえない	0	0%	1	2%	3	9%	1	1%	4	36%	2	3%
(4) あまりそう思わない	0	0%	0	0%	0	0%	1	1%	0	0%	0	0%
(5) そう思わない	0	0%	0	0%	1	3%	0	0%	0	0%	0	0%

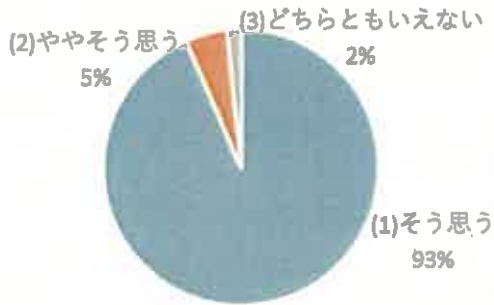
幼保小連携の取組は今後さらに重要だと思いますか(区立幼稚園)



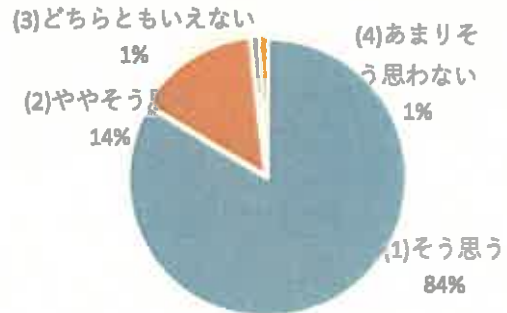
幼保小連携の取組は今後さらに重要だと思いますか(私立幼稚園)



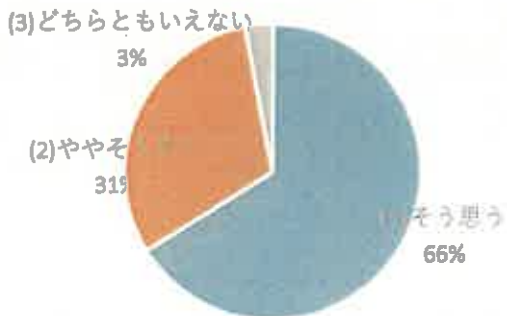
幼保小連携の取組は今後さらに重要だと思いますか(区立保育所)



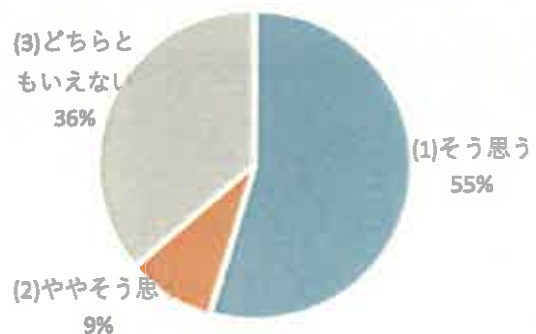
幼保小連携の取組は今後さらに重要だと思いますか(私立保育所)



幼保小連携の取組は今後さらに重要だと思いますか(区立小学校)



幼保小連携の取組は今後さらに重要だと思いますか(認証保育所)



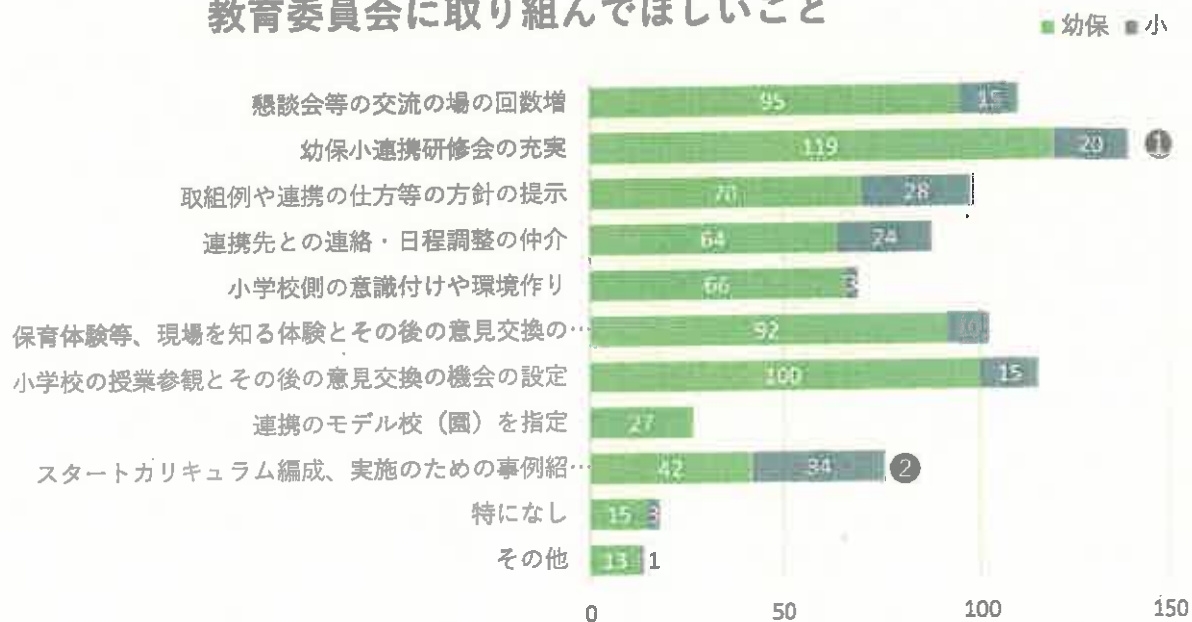


【問4-2】

幼保小連携に係る取組全般について、円滑に実施するために教育委員会に取り組んでほしいことはありますか。（複数回答）

実施内容		幼保	小	合計
1	懇談会等の交流の場の回数増	95	15	110
2	幼保小連携研修会の充実	119	20	139
3	取組例や連携の仕方等の方針の提示	70	28	98
4	連携先との連絡・日程調整の仲介	64	24	88
5	小学校側の意識付けや環境作り	66	3	69
6	保育体験等、現場を知る体験とその後の意見交換の機会の設定	92	10	102
7	小学校の授業参観とその後の意見交換の機会の設定	100	15	115
8	連携のモデル校（園）を指定	27	0	27
9	スタートカリキュラム編成、実施のための事例紹介、支援	42	34	76
10	特になし	15	3	18
11	その他	13	1	14

教育委員会に取り組んでほしいこと



その他：

<幼保>

・園長等の授業参観や交流は年に1度程度計画されていますが、現場職員の授業参観や交流がもっと増えていくといいと思います

・個別カンファレンスに基づく具体的な学びの場を設けてほしい。

・小学校の千施方に幼児教育を体験してほしい。

・発達支援についてもっと学ぶ場が必要。

・幼保小コーディネーターの設置、普通級だけでなく、支援級、通級、支援学校とも連携できるような取り組み。

・卒園児多数が就学する小学校と連携するとより充実すると考える。

年間の中で、前期・中期・後期（学校でいえば3つの学期）に3回、教育委員会が「保幼小連携の日」を指定して設ける。各小学校と連携している学区を中心とした幼稚園・保育園の教員・職員が交流できる機会をつくる。内容は、管理職・幹部職員による懇談会・授業参観・保育参観を通じた懇談会・子ども同士の交流についての計画作成（現在のよう直接交流ができない場合を含めて）・幼保小連携充実のための研修会など各小学校を中心した学区ごとに決めるようにする。まず、教員・職員同士が直接交流をもてるきっかけをつくるのが第一と考えます。

・支援シートは就学時健診時に持参できるよう早めの配布を望みたい。

・幼保小連携に関しては、個人的に連絡をしてよいのかどうか不明となっている為、連絡をしていない状況である。

・まずはどの園も小学校との交流ができるようにしていただきたい。新参者はなかなか連携をしていただける小学校が見つからない現状がある。



・小学校が中学校と連携をとるシステムのように、保育園・幼稚園に小学校から見学にこられるシステムを作ってほしい。5歳児の姿・障害児保育を見学することで、理解が進むと思う。

・保育園では支援が必要と思われる児がいたとしても、保護者が容認していないケースが多く、支援政策があっても利用する方、もしくは利用を促すきっかけがもてない。保育園年長期の4月から6月くらいの間に、小学校に向けてのオンラインでも良いので、書面だけでなく、動画を配信したらよい。支援と聞くと、障害児だけのような捉え方になってしまうため、具体的な支援策を保護者に伝えて頂けたらと思います。

・連携の取り組みが各小学校任せになっている気がする。園が変わった時、地域によって取り組み方の違いの大きさを痛感している。お互いに忙しいことは事実であるが、意識の持ち方の啓発を希望します。

<小>

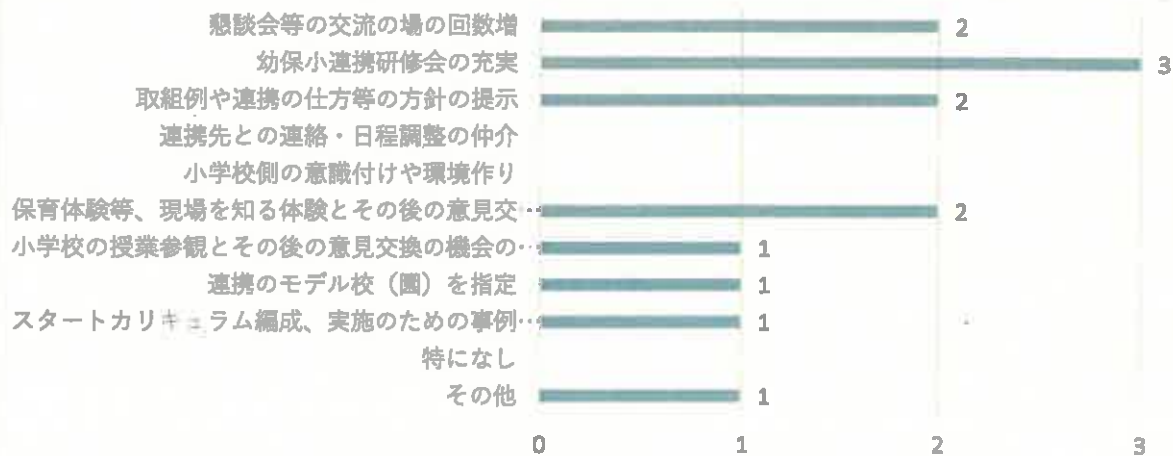
・アンケート調査が毎日のようにやってくるので、調査をできるだけ少なくしてほしい。

・幼保の119園（55%）が、「幼保小連携研修会の充実」と回答した。⇒  
・小学校の34校（52%）が、「スタートカリキュラム編成、実施のための事例紹介、支援」と回答した。⇒

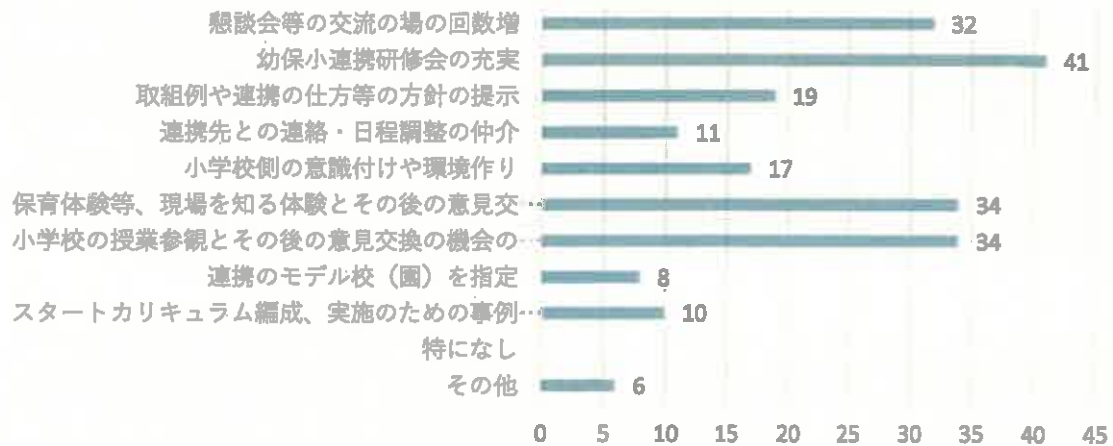
【幼保小連携に係る取組全般について、円滑に実施するために教育委員会に取り組んでほしいこと】。(施設別)

実施内容	区幼		区保		私幼		私保		認証		小	
	回答	比率	回答	比率	回答	比率	回答	比率	回答	比率	回答	比率
1 懇談会等の交流の場の回数増	2	15%	32	15%	5	7%	54	14%	2	7%	15	10%
2 幼保小連携研修会の充実	3	23%	41	19%	11	16%	62	16%	2	7%	20	13%
3 取組例や連携の仕方等の方針の提	2	15%	19	9%	9	13%	37	10%	3	11%	28	18%
4 連携先との連絡・日程調整の仲介	0	0%	11	5%	6	9%	46	12%	1	4%	24	16%
5 小学校側の意識付けや環境作り	0	0%	17	8%	9	13%	37	10%	3	11%	3	2%
6 保育体験等、現場を知る体験とその後の意見交換の機会の設定	2	15%	34	16%	8	11%	45	12%	3	11%	10	7%
7 小学校の授業参観とその後の意見交換の機会の設定	1	8%	34	16%	8	11%	54	14%	3	11%	15	10%
8 連携のモデル校(園)を指定	1	8%	8	4%	2	3%	13	3%	3	11%	0	0%
9 スタートカリキュラム編成、実施のための事例紹介、支援	1	8%	10	5%	5	7%	23	6%	3	11%	34	22%
10 特になし	0	0%	0	0%	5	7%	6	2%	4	15%	3	2%
11 その他	1	8%	6	3%	2	3%	4	1%	0	0%	1	1%

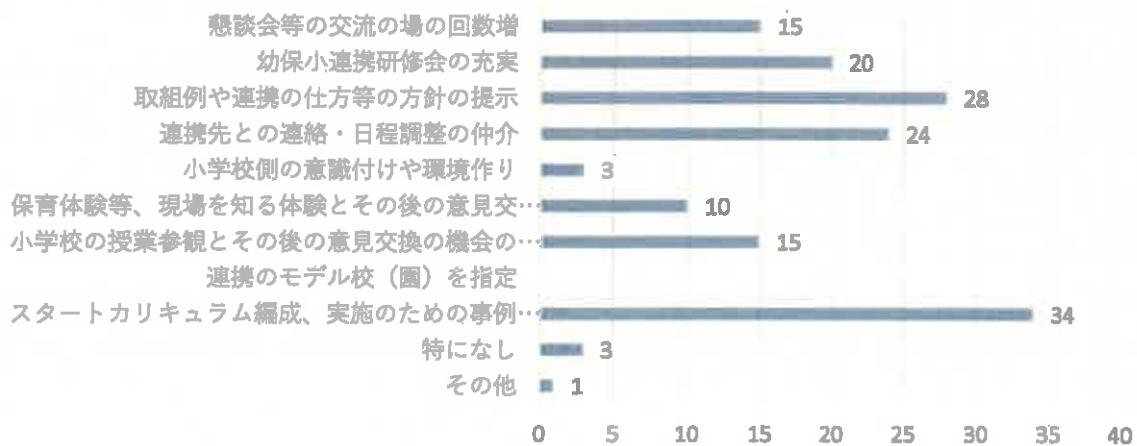
### 教育委員会に取り組んでほしいこと(区立幼稚園)



### 教育委員会に取り組んでほしいこと(区立保育所)



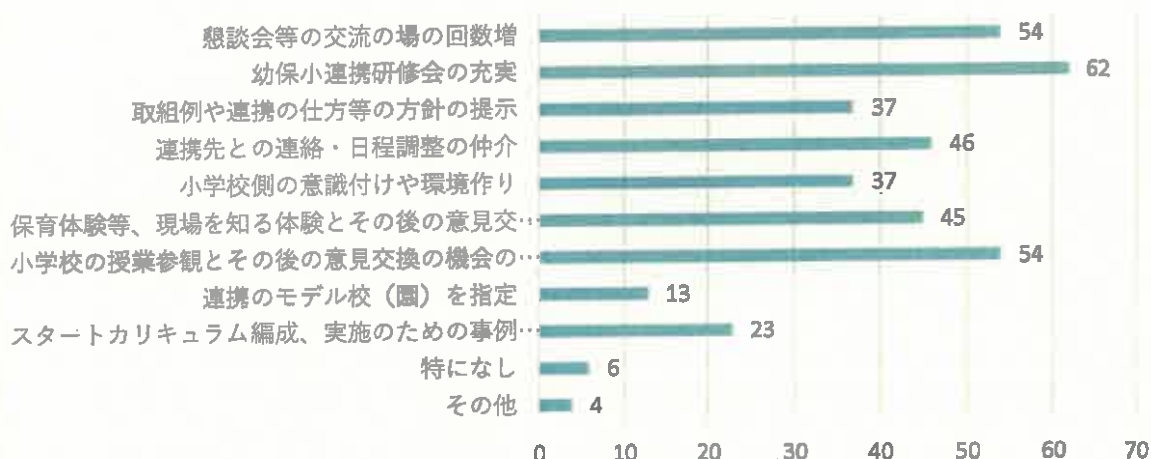
### 教育委員会に取り組んでほしいこと(小学校)



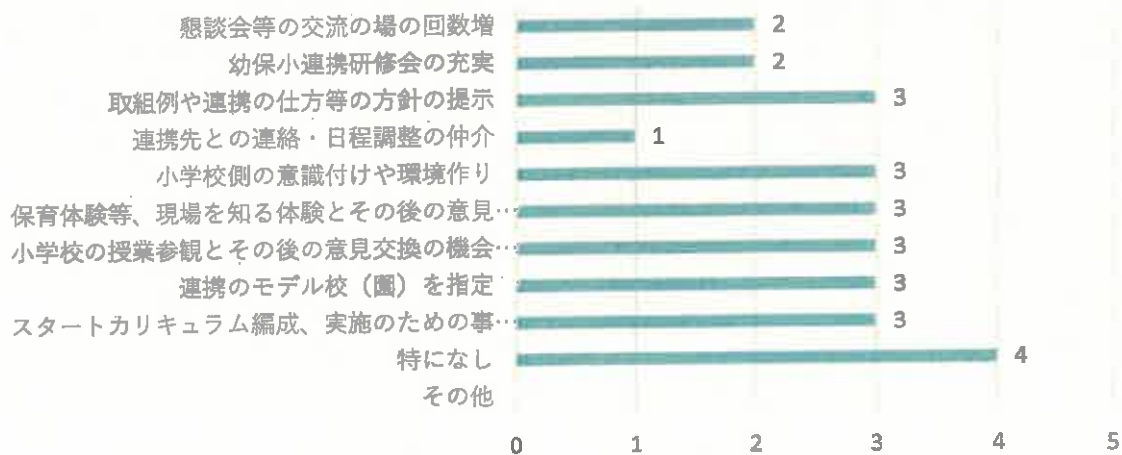
### 教育委員会に取り組んでほしいこと(私立幼稚園)



### 教育委員会に取り組んでほしいこと(私立保育所)



### 教育委員会に取り組んでほしいこと(認証保育所)



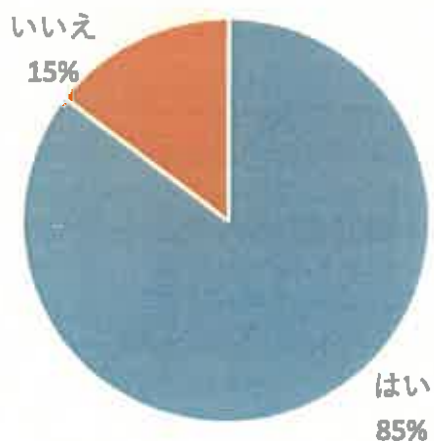
5 「ねりま接続期プログラム」について

【問5-1】 「ねりま接続期プログラム」を読みましたか。

(n=281)

選択肢	幼保		小		合計	
	回答	比率	回答	比率	回答数	比率
はい	184	85%	56	86%	240	85%
いいえ	32	15%	9	14%	41	15%
合計	216	100%	65	100%	281	100%

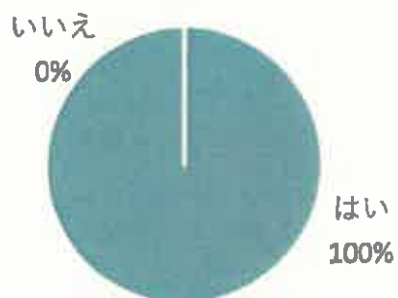
「ねりま接続期プログラム」を読みましたか



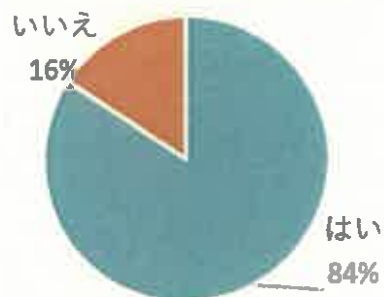
【「ねりま接続期プログラム」を読みましたか】（施設別）

選択肢	区幼		区保		私幼		私保		認証		小	
	回答	比率	回答	比率	回答	比率	回答	比率	回答	比率	回答	比率
はい	3	100%	57	95%	27	84%	92	84%	5	45%	56	86%
いいえ	0	0%	3	5%	5	16%	18	16%	6	55%	9	14%

「ねりま接続期プログラム」を読みましたか（区立幼稚園）



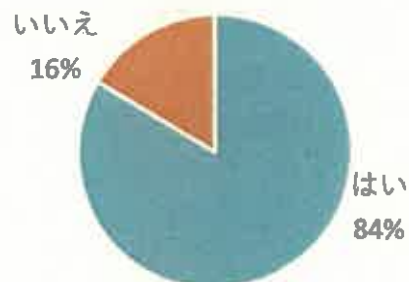
「ねりま接続期プログラム」を読みましたか（私立幼稚園）



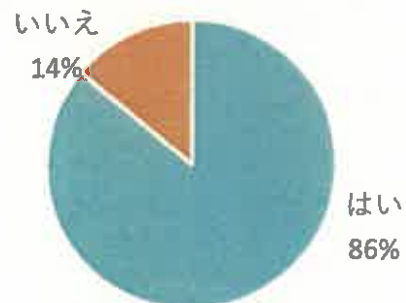
「ねりま接続期プログラム」を読みましたか（区立保育所）



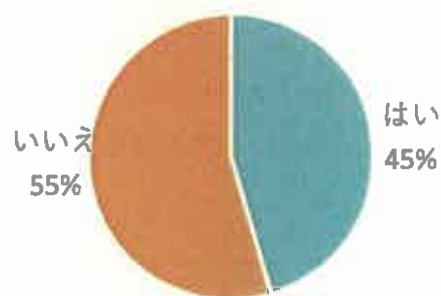
「ねりま接続期プログラム」を読みましたか（私立保育所）



「ねりま接続期プログラム」を読みましたか（小学校）



「ねりま接続期プログラム」を読みましたか（認証保育所）



【問5-2】

問5-1で「はい」と答えた方にお伺いします。

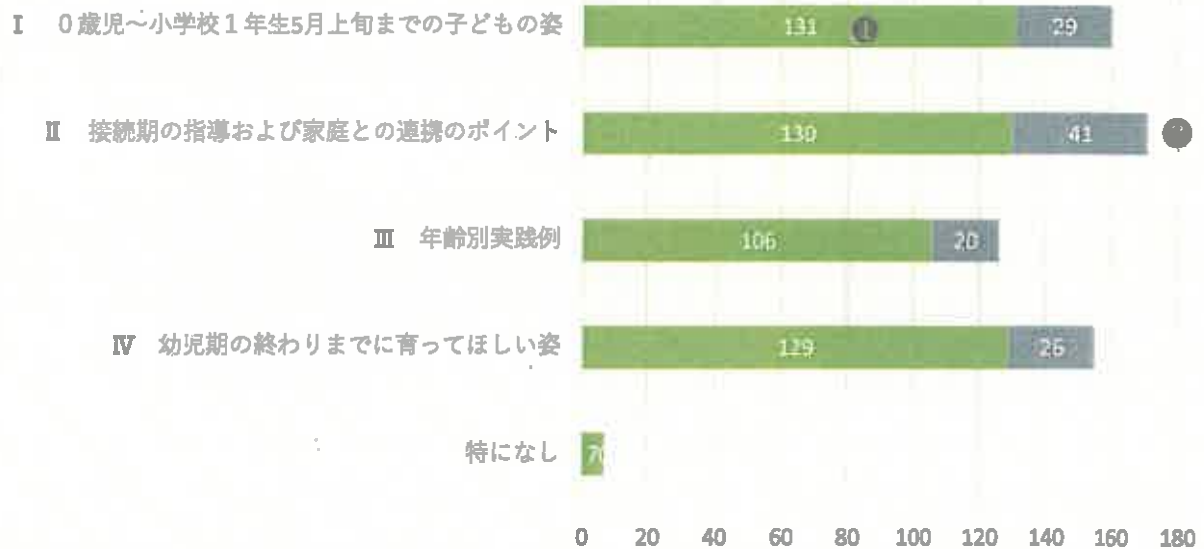
良かったと思う項目、参考になった項目は何ですか。（複数回答）

（「はい」と回答した施設数：幼保261園、小65校）

選択肢	幼保	小	合計
I 0歳児～小学校1年生5月上旬までの子どもの姿	131	29	160
II 接続期の指導および家庭との連携のポイント	130	41	171
III 年齢別実践例	106	20	126
IV 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿	129	26	155
特になし	7	0	7

良かったと思う項目、参考になった項目

■ 幼保 ■ 小



・ 幼保の131園（71%）が、「I 0歳児～小学校1年生5月上旬までの子どもの姿」と回答した。⇒①

・ 幼保の130園（71%）、小学校の41校（63%）が、「II 接続期の指導および家庭との連携のポイント」と回答した。⇒②



【良かったと思う項目、参考になった項目】（施設別）

選択肢	区幼		区保		私幼		私保		認証		小	
	回答	比率	回答	比率	回答	比率	回答	比率	回答	比率	回答	比率
I 0歳児～小学校1年生5月上旬までの子どもの姿	1	10%	47	28%	9	16%	70	28%	4	23.5%	29	25%
II 接続期の指導および家庭との連携のポイント	3	30%	46	27%	13	23%	64	25%	4	23.5%	41	35%
III 年齢別実践例	3	30%	31	18%	15	27%	53	21%	4	23.5%	20	17%
IV 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿	2	20%	44	26%	17	30%	62	25%	4	23.5%	26	22%
特になし	1	10%	1	1%	2	4%	2	1%	1	6%	0	0%

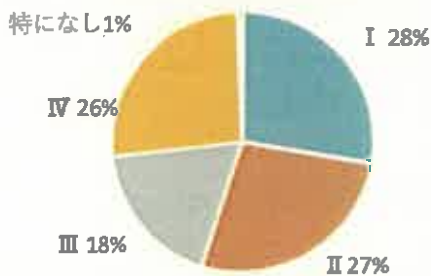
良かったと思う項目、参考になった項目（区立幼稚園）



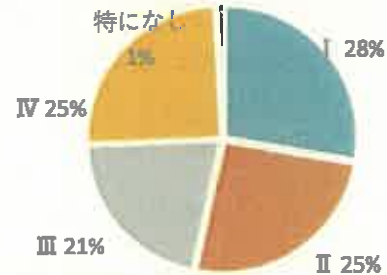
良かったと思う項目、参考になった項目（私立幼稚園）



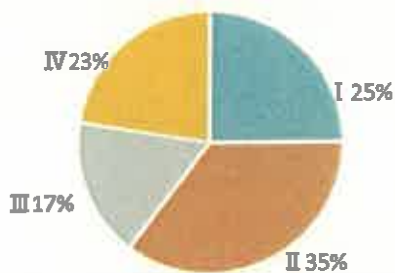
良かったと思う項目、参考になった項目（区立保育所）



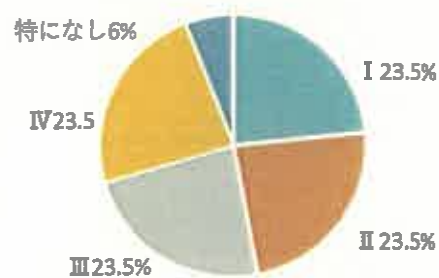
良かったと思う項目、参考になった項目（私立保育所）



良かったと思う項目、参考になった項目（小学校）



良かったと思う項目、参考になった項目（認証保育所）



【問5-2-1】

問5-1で「はい」と答えた方にお伺いします。

改善してほしい点がありましたら教えてください。

主なご意見

- ・架け橋期プログラムでは5歳児から1年生の2年間とのことなので、小学校1年生まで入れるとよいのではないか。
- ・「年齢別実践例」を増やしてほしい
- ・教員分配布してほしい

【問5-2-2】

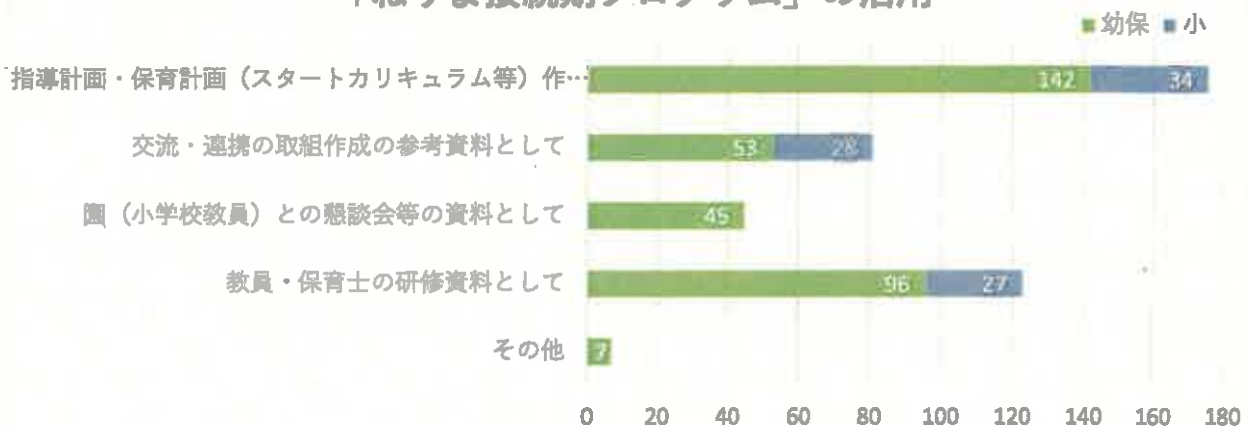
問5-1で「はい」と答えた方にお伺いします。

「ねりま接続期プログラム」をどのような場で活用していますか。またはどのような場で活用したいですか。（複数回答）

（「はい」と回答した施設数 幼保：184園、小：56校）

選択肢	幼保	小	合計
指導計画・保育計画（スタートカリキュラム等）作成の参考資料として	142	34	176
交流・連携の取組作成の参考資料として	53	28	81
園（小学校教員）との懇談会等の資料として	45	0	45
教員・保育士の研修資料として	96	27	123
その他	7	0	7

「ねりま接続期プログラム」の活用



その他（主な意見）：

- ・保護者会の前に目をとおしている。
- ・参考にはならない
- ・参考程度に読んではあるが、活用までは至っていない。もっと実践に沿った内容にしてもらいたい。
- ・保護者との面談時に使用

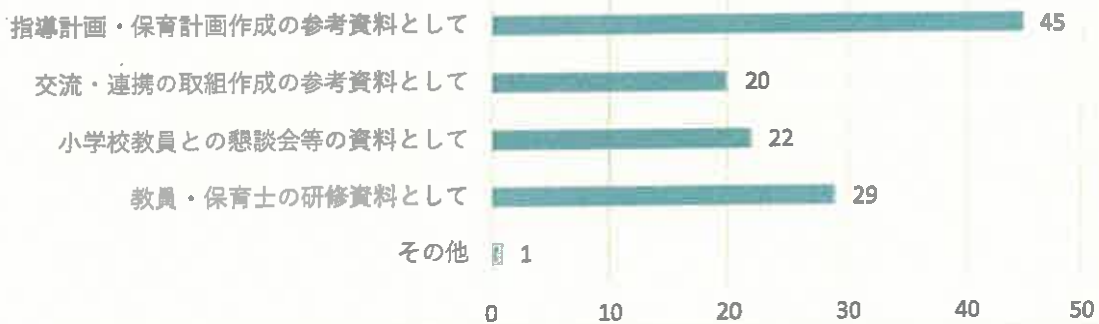
【「ねりま接続期プログラム」の活用】（施設別）

選択肢	区幼	区保	私幼	私保	認証
指導計画・保育計画作成の参考資料として	3	45	19	71	4
交流・連携の取組作成の参考資料として	3	20	7	23	0
小学校教員との懇談会等の資料として	2	22	5	16	0
教員・保育士の研修資料として	2	29	11	52	2
その他	0	1	1	3	2

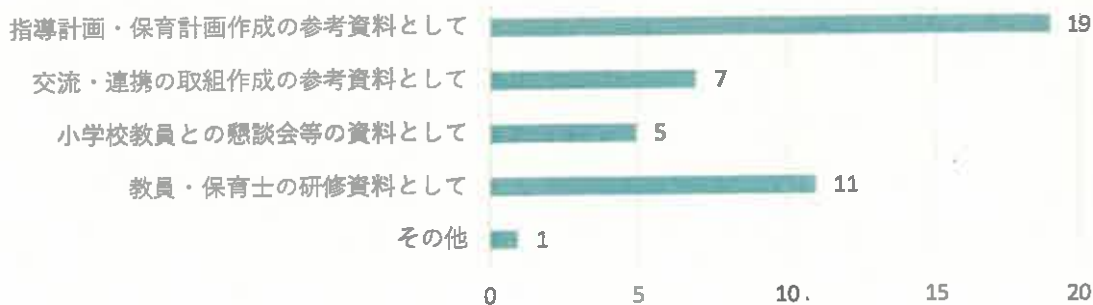
「ねりま接続期プログラム」の活用(区立幼稚園)



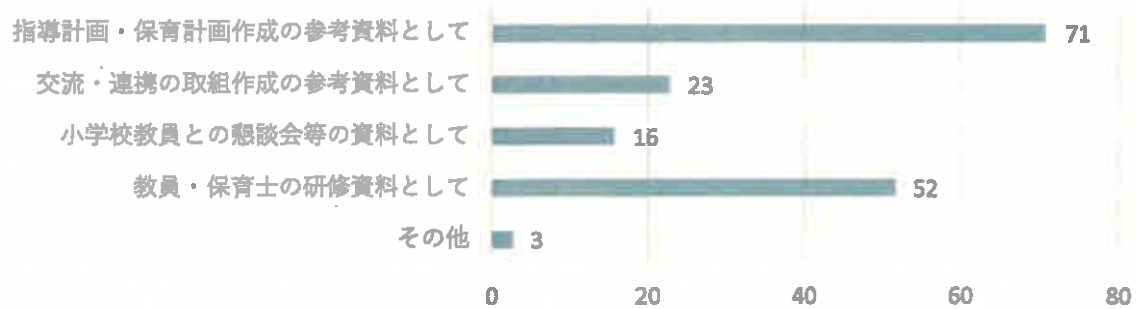
「ねりま接続期プログラム」の活用(区立保育園)



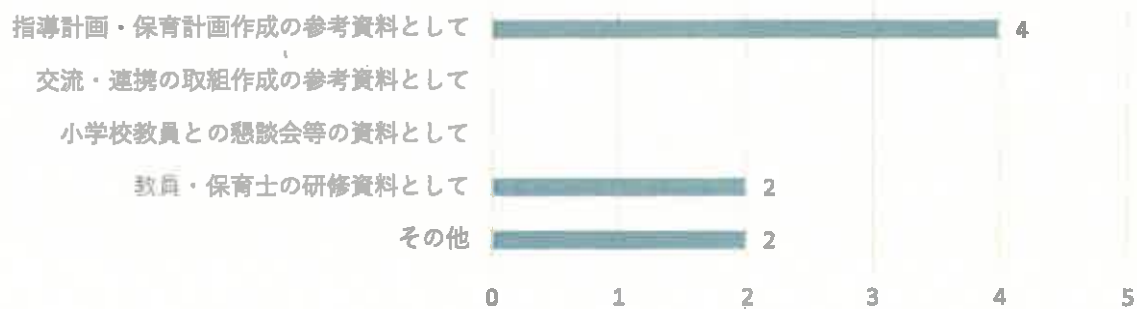
「ねりま接続期プログラム」の活用(私立幼稚園)



### 「ねりま接続期プログラム」の活用(私立保育園)



### 「ねりま接続期プログラム」の活用(認証保育所)



【問5-3】

問5-1で「いいえ」と答えた方にお伺いします。

ねりま接続期プログラムを読んでいない理由を教えてください。（複数回答）

（「いいえ」と回答した施設：幼保32園、小9校）

選択肢	幼保	小	合計
存在を知らなかった	18	6	24
読む時間がなかった	9	3	12
内容に対する関心が低かった	1	0	1
5歳児が園にいない	7	0	7
その他	1	0	1

ねりま接続期プログラムを読んでいない理由



その他：（幼保）

- ・言葉は知っていますが、どの書物だったか自信がありません

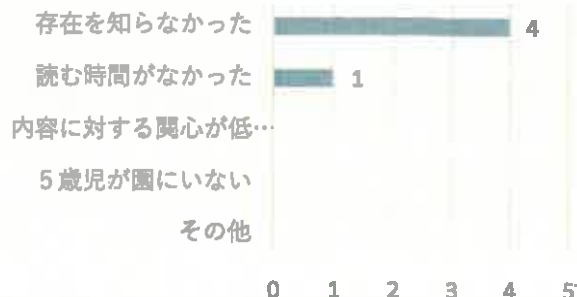
【接続期プログラムを読んでいない理由】(施設別)

	区幼		区保		私幼		私保		認証		小	
	回答	比率	回答	比率	回答	比率	回答	比率	回答	比率	回答	比率
存在を知らなかった	0	0%	2	67%	4	80%	10	48%	2	29%	6	67%
読む時間がなかった	0	0%	1	33%	1	20%	7	33%	0	0%	3	33%
内容に対する関心が低かった	0	0%	0	0%	0	0%	1	5%	0	0%	0	0%
5歳児が園にいない	0	0%	0	0%	0	0%	2	10%	5	71%	/	/
その他	0	0%	0	0%	0	0%	1	5%	0	0%	0	0%

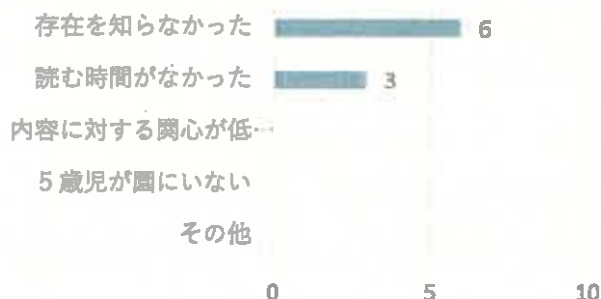
接続期プログラムを読んでいない理由  
(区立保育所)



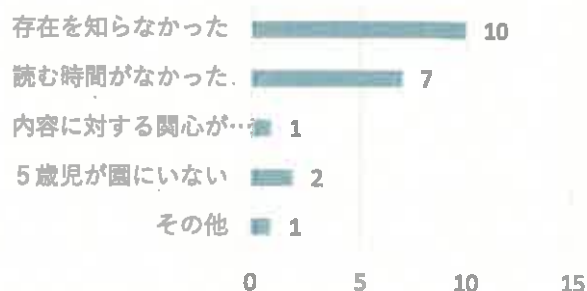
接続期プログラムを読んでいない理由  
(私立幼稚園)



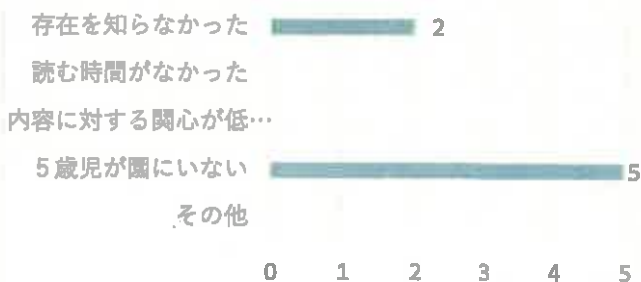
接続期プログラムを読んでいない理由  
(小学校)



接続期プログラムを読んでいない理由  
(私立保育所)



接続期プログラムを読んでいない理由  
(認証保育所)





練馬区幼保小連携に関する実態調査報告書

令和5年(2023年) 月

編集・発行 練馬区教育委員会事務局 教育振興部 教育施策課

住所 〒176-8501 東京都練馬区豊玉北6-12-1

電話 (03) 3993-1111 (代表)

FAX (03) 5984-1221

練馬区ホームページ <https://www.city.nerima.tokyo.jp>